

第38回パソコン利用技術検定試験実施結果

(令和2年2月)



公益社団法人 全国工業高等学校長協会

ま え が き

令和元年度後期第 38 回パソコン利用技術検定は、467 校 13,406 名が受検しました。

令和元年度の前・後期を合わせた年間受検者数は 20,656 名となり、各級の受検者数は 1 級 1,038 名、2 級 6,953 名、3 級 12,665 名となりました。全国的に生徒が減少する中、このように多くの受検生がいることは各校の先生方のご理解とご指導の賜であると考えております。今後ともご理解とご指導をよろしくお願いいたします。

今回で 38 回を迎えた本検定は、知識や考え方を身に付けさせる筆記試験と実際にパソコンの操作方法を身に付けさせる実技試験を課すことにより、情報リテラシーとパソコン利用技術の両方を向上させることを目的にしています。3 級ではワープロ、2 級では表計算、1 級ではデータベースの SQL を実技試験のテーマにすえて、それぞれの級の段階に合わせてコンピュータの関連知識を問う形で実施しています。この関連知識は、工業高校生として学んでおきたい基礎・基本を大切にしながら、最新の知識も出題しています。また、最上位の 1 級検定問題は、IT パスポート試験（主催：IPA）にも合格できるように難易度を考慮して作成しています。

ICT 技術は社会の神経網とも言える重要なインフラ技術です。時間や空間を超えて大量の情報を処理することで日々の暮らしが便利になり、社会全体の効率性や利便性などが飛躍的に向上し、私達にとって欠くことのできないものになっていることは確かです。ネットワークの発達で多種多様な機器や情報が一つにつながり、これまでにない新たなサービスや産業が創出されてきています。このネットワークの急速な発達には社会に多くの問題を投げかけており、特に情報モラルに関しての知識は今まで以上に求められています。

これからも情報リテラシーを工業のみならず社会の基礎として捉え、それぞれの専門性に拘ることなく多くの学科のみなさんが受検されることを望みます。

2 級及び 3 級の演習問題集は、平成 29 年 7 月に改訂を行い、現状に則したハードウェア技術やソフトウェア技術を取り上げ、現実社会とのギャップを極力少なくするよう配慮しました。しかし、タブレット PC も普及が進み、盛んに利用されるようになり、OS や Office ソフトのバージョン、学校におけるコンピュータシステムの違いにより、画面表示や操作法が異なっているのも事実です。これからも、テキストの改訂をはじめ、演習問題集や検定問題の内容等の検討を行ってまいります。

終わりに、全国の受検生が学校の設備の違い等により不利益が生じないように注意を払ってまいりますので、毎回の各級の報告をお読みいただき、傾向と対策として今後の指導にご活用ください。

本検定のねらいと実施結果

1 級（データベース）

回 数	申込校数	申込者数	受検者数	合格者数	合格率
第 38 回	64 校	469 人	427 人	235 人	55.0%
第 37 回	69 校	640 人	611 人	315 人	51.6%
第 36 回	70 校	450 人	437 人	182 人	41.6%

第 38 回 1 級受検者数は、申込校数が減少したものの、427 人と前年同時期（第 36 回）に比べるとほぼ同数となっています。例年、進路決定のためか前期に受検する学校が多く、後期は受検者数が減少する傾向にあります。

1 級の問題は合格率 25%を目標に設定しているのに対し、合格率は 55.0%と設定値を大幅に超える結果となっており、受検者レベルが向上し、内容が定着してきているように感じています。1 級を受検希望する受検者の学習意識が積極的となり、合格率が向上しているものと推測されます。

データベースは、インターネットやシステムを構成するための重要な技術であり、このことを適切に学ぶことが大切になると考えています。

具体的な出題範囲は次の通りです。

筆記試験

内 容	問 題 番 号
I 「データベースの関連知識」	【1】 データベースの基本的知識に関する問題 【2】 トランザクション処理に関する問題 【3】 第二正規化に関する問題
II 「SQL」（データベース操作言語）	【4】 ～ 【6】 SQL 文の構造や演算子、処理結果に関する問題
III 「パソコンのハードウェア・ソフトウェア」	【7】 CPU の動作や周辺回路に関する問題 【8】 メモリや CPU 内部に関する問題 【9】 PCI バスのデータ転送速度に関する問題
IV 「パソコンの周辺機器」	【10】 外部記憶装置に関する問題 【11】 パソコンの機器と周辺装置に関する問題 【12】 ハードディスク装置のアクセス時間の計算に関する問題
V 「マルチメディア」	【13】 マルチメディアファイルの規格に関する計算問題 【14】 マルチメディアの各種機器やソフトウェアに関する問題
VI 「ネットワーク」	【15】 ネットワーク技術に関する問題 【16】 ネットワークプロトコルに関する問題 【17】 サブネットマスクと IP アドレスに関する問題
VII 「RASIS・法令」	【18】 稼働率を計算する問題 【19】 システムの方式に関する問題 【20】 RASIS に関する問題

実技試験

今回の実技試験問題は、生徒の保健データの管理システムについて取り上げた。「一年身長測定」、「二年身長測定」、「三年身長測定」、「名簿」の 4 つのテーブルからできています。条件に合うレコードと項目を表示するための演算子や昇順・降順にソートする命令が必要となります。

問題内容は次の通りです。

- 問 1 キー項目の問題である。
- 問 2 1 つのテーブルを利用し、ソート(降順)を利用する射影演算の問題である。
- 問 3 2 つのテーブルを利用し、ソート(降順)を利用する結合演算の問題である。
- 問 4 2 つのテーブルを利用し、指定された項目を表示する結合演算の問題である。
- 問 5 2 つのテーブルを利用し、男女別の平均体重を求める射影演算の問題である。

2 級（表計算）

回 数	申込校数	申込者数	受検者数	合格者数	合格率
第 38 回	193 校	4,391 人	4,238 人	2,270 人	53.6%
第 37 回	171 校	2,771 人	2,715 人	1,688 人	62.2%
第 36 回	204 校	4,793 人	4,681 人	2,384 人	50.9%

第 38 回後期の合格率は、50%を超える結果を収めることとなり、受検者レベルが向上し、合格率が安定してきているように感じます。受検校でご指導に当たる先生方に感謝いたします。

本検定試験は、表計算の利用方法、パソコンを利用するうえでのハードウェアの知識、情報デバイス機器の基礎知識を習得することで、情報通信社会に適応する人材を育成する試験となっております。高校生のスマートフォンの所持率は 90%を超えているのに対し、表計算ソフトをはじめ ICT の活用力とは比例していないのが課題であると思います。

表計算ソフトによる、データの集計、関数による計算、データのグラフ化などは ICT を活用する上で欠かせない基本的なスキルの一つですので、本検定試験を通して重点的に学習してほしいと思います。今回の具体的な出題内容は次の通りです。

筆記試験

内 容	問 題 番 号
I 「表計算ソフトウェア」	【1】 表計算ソフトの構成を問う問題 【2】 表計算の実際の問題を想定し、関数・式等の知識を問う問題
II 「OS (Operating System)」	【3】 OS の応用操作に関する知識を問う問題 【4】 ショートカットキーに関する知識を問う問題 【5】 ファイルの拡張子に関する知識を問う問題
III 「パソコンのハードウェア・ソフトウェア」	【6】 ソフトウェア選定時の考慮点に関する問題 【7】 マザーボード上のソケットや規格に関する知識を問う問題 【8】 ディスプレイの解像度に関する知識を問う問題
IV 「パソコンの周辺機器」	【9】 周辺機器のケーブル規格に関する問題 【10】 周辺機器を接続するためのインタフェースの規格に関する問題 【11】 インタフェースの種類に関する問題
V 「マルチメディア」	【15】 マルチメディアコンテンツに関する知識を問う問題 【16】 画像データに関する計算問題
VI 「ネットワーク」	【12】 LAN の接続形態に関する知識を問う問題 【13】 ネットワークの接続に関する知識を問う問題 【14】 ネットワークセキュリティに関する知識を問う問題
VII 「セキュリティ」	【17】 情報機器の利用環境に関する問題 【18】 情報機器のゾーニングに関する問題

実技試験

今回の実技試験問題は、正弦波をグラフで表す内容としました。

表の作成は、度数法から弧度法への単位変換、 $\sin$ 関数を利用した数値計算が主な内容でした。表の作成そのものは容易にできたのではないかと考えております。

グラフ作成は、散布図グラフなどを用いること、軸や系列の書式設定が重要ポイントです。

グラフ作成において、必ず行う作業として、グラフの選定、グラフタイトルの編集、項目軸の設定と編集があります。各々が利用するソフトウェアの使用法に慣れることで、効率よくグラフ作成を行うことができますので、本検定試験を通して、表計算ソフトウェアに親しんでほしいと思っています。

今後ともご支援をお願い申し上げます。

3 級（ワープロ）

回 数	申込校数	申込者数	受検者数	合格者数	合格率
第 38 回	220 校	9,000 人	8,741 人	5,479 人	62.7%
第 37 回	177 校	4,015 人	3,924 人	2,783 人	70.9%
第 36 回	230 校	9,300 人	9,093 人	6,043 人	66.5%

第 38 回の合格率は 62.7%であり、合格率の設定ライン 70%を下回る結果となった。3 級は、パソコンを利用するにあたって基礎的な知識や技能（リテラシー）が身に付いているかを検定するものである。問題集等を活用したり、実際にパソコンを操作したりすることで理解を深め、今後も努力に期待したい。

ワープロソフトを使用して文書を作成する機会は多く、OS やパソコンの基本操作を習得し、効果的なパソコンの利用技術を身につけることが大切であると考えている。

具体的な出題内容は次の通りです。

筆記試験

内 容	問 題 番 号
I 「ワープロ関連知識」	【1】 オブジェクトの書式設定について問う問題 【2】 ワープロソフトの画面構成について問う問題 【3】 日本語入力について問う問題
II 「OS (Operating System)」	【4】 OS のアイコンについて問う問題 【5】 OS の操作、画面構成、種類について問う問題 【6】 GUI での操作について問う問題
III 「パソコンの基礎」	【7】 パソコンのメモリ、構成について問う問題 【8】 コンピュータに関する単位について問う問題 【9】 プログラミング言語について問う問題
IV 「パソコンの周辺機器」	【10】 ～ 【12】 入出力装置・補助記憶装置の特色や名称について問う問題
V 「マルチメディア」	【13】 ～ 【15】 マルチメディアについての基本的な知識を問う問題
VI 「ネットワーク」	【16】、【17】 インターネット・ネットワークの基礎的な知識を問う問題
VII 「情報管理」	【18】 ～ 【20】 情報モラル、セキュリティについての知識を問う問題

実技試験

今回の実技試験問題は「繰り返し処理」というテーマで、説明、流れ図を作成する問題であった。今回は作成する要素が少なかったが、1 つ画面に流れ図を 2 つ作成する構成とし、2 つの流れ図の配置やバランスを意識させるように配慮した。また、作業分量も考え、文章入力をやや多く配置した。今後も、文字入力、式、図、表の構成で難易度を考え問題を作成したいと考える。

これからもバージョンの異なる OS やワープロソフトが混在することは避けられない状況にあるが、コンピュータを利用する上で必要な基本的内容を問題集に沿った形で出題する予定である。

第38回パソコン利用技術検定試験 都道府県別実施結果

項目 都道府県	1 級					2 級					3 級				
	確定数		受検者数	合格者数	合格率	確定数		受検者数	合格者数	合格率	確定数		受検者数	合格者数	合格率
	校数	人数				校数	人数				校数	人数			
北海道	0	0	0	0	0.0%	3	100	100	47	47.0%	4	184	180	113	62.8%
青 森	4	33	32	22	68.8%	8	568	525	391	74.5%	7	482	463	397	85.7%
岩 手	2	3	3	3	100.0%	6	56	53	41	77.4%	9	374	361	294	81.4%
宮 城	4	7	7	3	42.9%	6	316	283	45	15.9%	7	256	240	132	55.0%
秋 田	1	1	0	0	0.0%	4	48	48	23	47.9%	7	438	437	299	68.4%
山 形	2	28	8	7	87.5%	8	152	144	74	51.4%	8	322	314	185	58.9%
福 島	2	22	22	7	31.8%	13	253	248	171	69.0%	15	945	938	563	60.0%
茨 城	0	0	0	0	0.0%	4	165	165	118	71.5%	4	130	130	59	45.4%
栃 木	3	4	4	1	25.0%	5	70	69	47	68.1%	9	371	361	288	79.8%
群 馬	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0.0%	1	7	6	4	66.7%
埼 玉	1	1	1	1	100.0%	5	135	131	68	51.9%	6	292	286	177	61.9%
千 葉	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0.0%
東 京	2	2	1	1	100.0%	6	82	79	26	32.9%	6	391	343	234	68.2%
神奈川	1	2	2	0	0.0%	4	21	20	3	15.0%	5	51	44	11	25.0%
山 梨	1	25	25	11	44.0%	1	2	2	2	100.0%	2	169	168	95	56.5%
新 潟	0	0	0	0	0.0%	3	7	6	1	16.7%	2	2	2	1	50.0%
長 野	0	0	0	0	0.0%	1	13	13	8	61.5%	0	0	0	0	0.0%
富 山	0	0	0	0	0.0%	2	60	60	46	76.7%	0	0	0	0	0.0%
石 川	1	4	3	3	100.0%	1	18	18	15	83.3%	1	11	11	11	100.0%
福 井	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0.0%	1	30	30	24	80.0%
静 岡	0	0	0	0	0.0%	1	5	4	1	25.0%	2	133	131	49	37.4%
愛 知	0	0	0	0	0.0%	3	5	4	1	25.0%	4	15	14	11	78.6%
岐 阜	2	24	23	5	21.7%	4	136	134	60	44.8%	6	377	371	246	66.3%
三 重	0	0	0	0	0.0%	1	24	24	2	8.3%	3	225	217	179	82.5%
滋 賀	2	41	35	18	51.4%	2	74	72	54	75.0%	2	200	190	69	36.3%
京 都	0	0	0	0	0.0%	1	2	2	0	0.0%	0	0	0	0	0.0%
大 阪	2	3	3	3	100.0%	6	25	23	8	34.8%	6	219	219	156	71.2%
兵 庫	6	23	22	7	31.8%	13	186	181	80	44.2%	14	566	528	286	54.2%
奈 良	0	0	0	0	0.0%	3	10	9	2	22.2%	2	42	40	11	27.5%
和歌山	1	1	1	1	100.0%	0	0	0	0	0.0%	2	12	11	5	45.5%
鳥 取	1	6	5	3	60.0%	3	34	34	23	67.6%	0	0	0	0	0.0%
島 根	0	0	0	0	0.0%	5	23	21	9	42.9%	5	164	161	124	77.0%
岡 山	4	23	19	16	84.2%	10	255	250	80	32.0%	8	347	342	146	42.7%
広 島	2	39	38	22	57.9%	4	25	25	9	36.0%	5	80	79	44	55.7%
山 口	2	3	3	1	33.3%	4	21	21	10	47.6%	5	59	59	36	61.0%
徳 島	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0.0%
香 川	2	27	26	10	38.5%	4	72	70	17	24.3%	5	78	74	48	64.9%
愛 媛	1	2	2	2	100.0%	3	70	68	49	72.1%	3	75	75	54	72.0%
高 知	2	25	25	16	64.0%	4	76	75	41	54.7%	5	63	63	25	39.7%
福 岡	2	41	40	35	87.5%	8	162	157	94	59.9%	7	199	195	120	61.5%
佐 賀	1	1	1	1	100.0%	4	117	117	61	52.1%	7	490	486	332	68.3%
長 崎	0	0	0	0	0.0%	6	261	257	136	52.9%	2	51	51	24	47.1%
熊 本	1	14	14	7	50.0%	3	84	84	50	59.5%	8	228	223	114	51.1%
大 分	2	3	3	2	66.7%	3	205	200	131	65.5%	3	38	35	17	48.6%
宮 崎	1	1	1	1	100.0%	4	64	62	15	24.2%	7	252	243	156	64.2%
鹿児島	4	52	50	25	50.0%	9	302	294	177	60.2%	7	185	180	122	67.8%
沖 縄	2	8	8	1	12.5%	5	87	86	34	39.5%	8	447	440	218	49.5%
合 計	64	469	427	235	55.0%	193	4,391	4,238	2,270	53.6%	220	9,000	8,741	5,479	62.7%

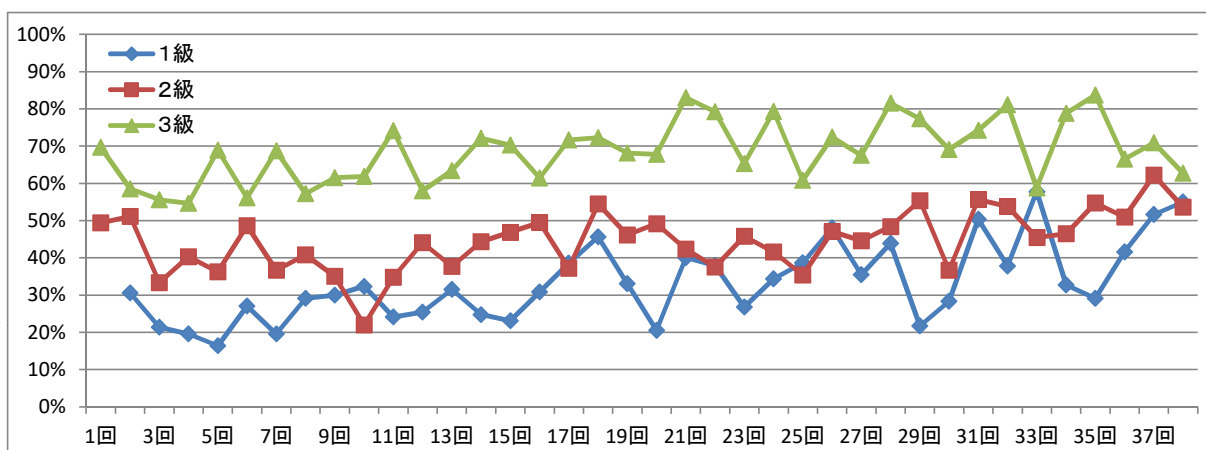
パソコン利用技術検定試験 推移表

回数	年度	1 級						2 級						3 級						合 計				
		受検校数	受検者数	合格者数	合格率	年間受検者数	年間合格者数	受検校数	受検者数	合格者数	合格率	年間受検者数	年間合格者数	受検校数	受検者数	合格者数	合格率	年間受検者数	年間合格者数	受検校数	受検者数	合格者数	年間受検者数	年間合格者数
1回	H12								2,780	1,372	49.4%	2,780	1,372		4,796	3,342	69.7%	4,796	3,342	170	7,576	4,714	7,576	4,714
2回	H13	72	429	131	30.5%	429	131	166	4,007	2,047	51.1%	4,007	2,047	185	7,419	4,340	58.5%	7,419	4,340	423	11,855	6,518	11,855	6,518
3回	H14	62	435	93	21.4%	1,100	223	131	1,923	640	33.3%	6,250	2,384	133	2,223	1,236	55.6%	9,146	5,018	326	4,581	1,969	16,496	7,625
4回	H14	99	665	130	19.5%			200	4,327	1,744	40.3%			195	6,923	3,782	54.6%			494	11,915	5,656		
5回	H15	72	481	79	16.4%	932	201	172	2,314	838	36.2%	7,555	3,384	173	3,090	2,129	68.9%	11,422	6,805	417	5,885	3,046	19,909	10,390
6回	H15	87	451	122	27.1%			226	5,241	2,546	48.6%			220	8,332	4,676	56.1%			533	14,024	7,344		
7回	H16	89	583	114	19.6%	1,105	266	183	2,701	990	36.7%	9,105	3,604	179	4,005	2,752	68.7%	13,130	7,976	451	7,289	3,856	23,340	11,846
8回	H16	100	522	152	29.1%			234	6,404	2,614	40.8%			232	9,125	5,224	57.2%			566	16,051	7,990		
9回	H17	79	631	189	30.0%	1,228	382	179	3,584	1,255	35.0%	9,954	2,654	175	4,005	2,465	61.5%	13,230	8,173	433	8,220	3,909	24,412	11,209
10回	H17	99	597	193	32.3%			234	6,370	1,399	22.0%			225	9,225	5,708	61.9%			558	16,192	7,300		
11回	H18	94	560	135	24.1%	1,240	308	210	3,651	1,271	34.8%	9,658	3,918	198	3,804	2,822	74.2%	13,621	8,517	502	8,015	4,228	24,519	12,743
12回	H18	108	680	173	25.4%			238	6,007	2,647	44.1%			238	9,817	5,695	58.0%			584	16,504	8,515		
13回	H19	101	721	227	31.5%	1,367	387	209	3,306	1,247	37.7%	9,530	4,003	204	4,266	2,706	63.4%	13,946	9,686	514	8,293	4,180	24,843	14,076
14回	H19	108	646	160	24.8%			245	6,224	2,756	44.3%			241	9,680	6,980	72.1%			594	16,550	9,896		
15回	H20	109	775	179	23.1%	1,550	418	214	3,671	1,720	46.9%	9,855	4,780	200	4,585	3,222	70.3%	14,453	9,284	523	9,031	5,121	25,858	14,482
16回	H20	120	775	239	30.8%			254	6,184	3,060	49.5%			247	9,868	6,062	61.4%			621	16,827	9,361		
17回	H21	109	713	275	38.6%	1,410	593	215	3,338	1,240	37.1%	9,550	4,624	224	4,644	3,329	71.7%	14,359	10,348	548	8,695	4,844	25,319	15,565
18回	H21	110	697	318	45.6%			260	6,212	3,384	54.5%			242	9,715	7,019	72.2%			612	16,624	10,721		
19回	H22	106	686	227	33.1%	1,506	395	229	3,333	1,537	46.1%	9,442	4,537	212	4,706	3,206	68.1%	15,007	10,189	547	8,725	4,970	25,955	15,121
20回	H22	131	820	168	20.5%			263	6,109	3,000	49.1%			243	10,301	6,983	67.8%			637	17,230	10,151		
21回	H23	108	614	246	40.1%	1,400	544	223	3,324	1,407	42.3%	10,234	4,003	202	4,702	3,902	83.0%	14,450	11,622	533	8,640	5,555	26,084	16,169
22回	H23	112	786	298	37.9%			264	6,910	2,596	37.6%			233	9,748	7,720	79.2%			609	17,444	10,614		
23回	H24	95	679	182	26.8%	1,374	421	211	3,740	1,713	45.8%	10,230	4,412	212	5,286	3,452	65.3%	14,757	10,966	518	9,705	5,347	26,361	15,799
24回	H24	99	695	239	34.4%			254	6,490	2,699	41.6%			234	9,471	7,514	79.3%			587	16,656	10,452		
25回	H25	92	657	254	38.7%	1,292	559	220	3,683	1,303	35.4%	9,971	4,266	202	5,151	3,132	60.8%	14,348	9,789	514	9,491	4,689	25,611	14,614
26回	H25	79	635	305	48.0%			246	6,288	2,963	47.1%			236	9,197	6,657	72.4%			561	16,120	9,925		

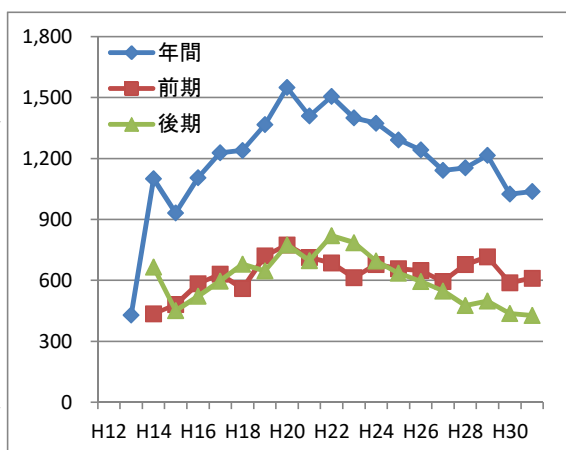
パソコン利用技術検定試験 推移表

回数	年度	1 級						2 級						3 級						合 計				
		受検校数	受検者数	合格者数	合格率	年間受検者数	年間合格者数	受検校数	受検者数	合格者数	合格率	年間受検者数	年間合格者数	受検校数	受検者数	合格者数	合格率	年間受検者数	年間合格者数	受検校数	受検者数	合格者数	年間受検者数	年間合格者数
27回	H26	86	648	230	35.5%	1,243	491	204	3,114	1,389	44.6%	8,742	4,111	183	4,307	2,907	67.5%	13,819	10,664	473	8,069	4,526	23,804	15,266
28回	H26	80	595	261	43.9%			220	5,628	2,722	48.4%			237	9,512	7,757	81.5%			537	15,735	10,740		
29回	H27	80	594	129	21.7%	1,142	284	210	3,507	1,938	55.3%	8,932	3,931	188	3,829	2,959	77.3%	13,623	9,727	478	7,930	5,026	23,697	13,942
30回	H27	78	548	155	28.3%			228	5,425	1,993	36.7%			228	9,794	6,768	69.1%			534	15,767	8,916		
31回	H28	75	678	341	50.3%	1,154	521	196	3,162	1,760	55.7%	8,407	4,583	190	4,003	2,972	74.2%	13,625	10,776	461	7,843	5,073	23,186	15,880
32回	H28	61	476	180	37.8%			214	5,245	2,823	53.8%			228	9,622	7,804	81.1%			503	15,343	10,807		
33回	H29	73	716	413	57.7%	1,215	576	190	2,888	1,311	45.4%	8,140	3,751	178	3,956	2,324	58.8%	13,853	10,120	441	7,560	4,048	23,208	14,447
34回	H29	62	499	163	32.7%			208	5,252	2,440	46.5%			234	9,897	7,796	78.8%			504	15,648	10,399		
35回	H30	64	588	171	29.1%	1,025	353	190	2,790	1,527	54.7%	7,471	3,911	177	3,782	3,164	83.7%	12,875	9,207	431	7,160	4,862	21,371	13,471
36回	H30	63	437	182	41.6%			202	4,681	2,384	50.9%			228	9,093	6,043	66.5%			493	14,211	8,609		
37回	R元	66	611	315	51.6%	1,038	550	171	2,715	1,688	62.2%	6,953	3,958	175	3,924	2,783	70.9%	12,665	8,262	412	7,250	4,786	20,656	12,770
38回	R元	60	427	235	55.0%			189	4,238	2,270	53.6%			218	8,741	5,479	62.7%			467	13,406	7,984		

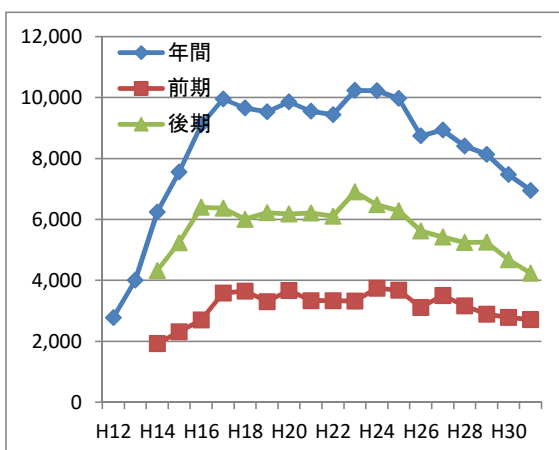
合格率推移



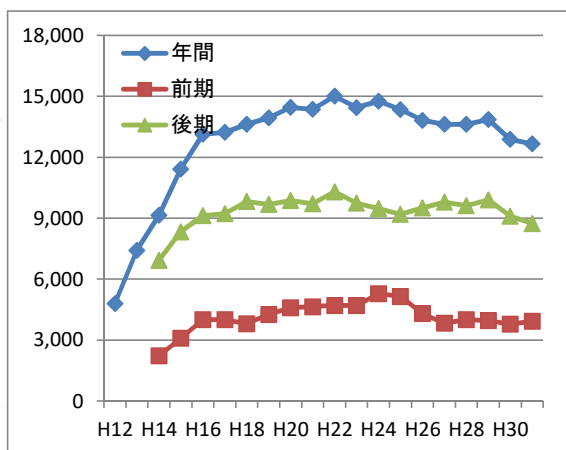
1級
受検者数推移



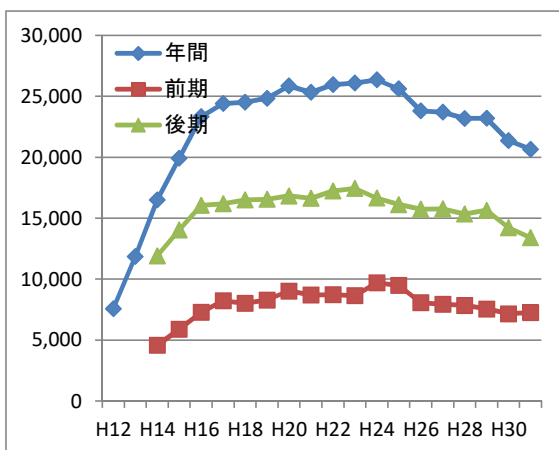
2級
受検者数推移



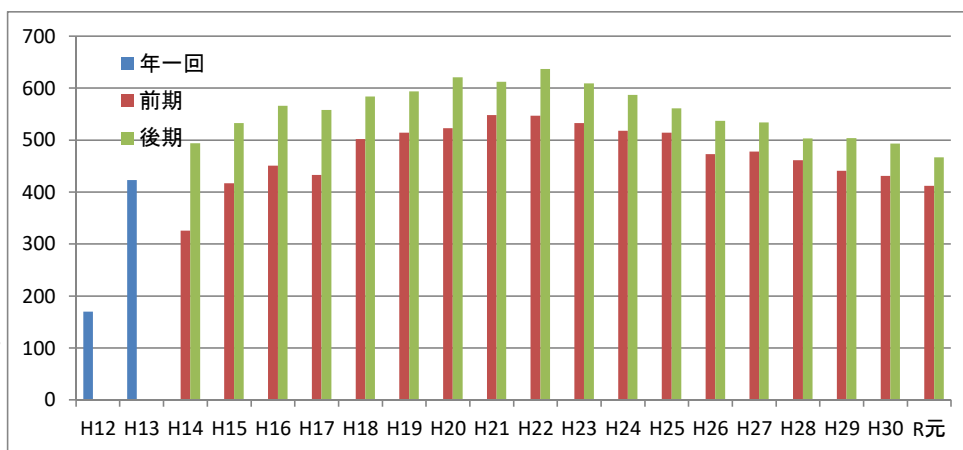
3級
受検者数推移



全級
受検者数推移



受検校数推移



あ と が き

令和元年度後期 第 38 回パソコン利用技術検定試験は、昨年の同時期と比較すると、受検校数は 467 校と 26 校減り、全体の受検者についても 805 名減でした。

2 級および 3 級については問題集が新しくなり、新しい問題集を中心に出題がされています。合格率については、3 級…62.7%、2 級…53.6%、1 級…55.0%となっております。昨年の同時期と比較すると合格率は、3 級については 3.8%の減少、2 級については 2.7%の微増、1 級は 13.4%の増加となりました。

3 級については、前期よりも後期の受検者数が多く、細かい指導が行き届きにくくなる傾向があるため、若干の低下につながったのではないかを推察しております。新しい問題集と実習をつなげた学習をしていただければよいと考えています。

2 級についても、3 級と同じことが言えます。表計算の実技については、問題を読み解いて素早く表のデータ入力や関数入力を行い、適したグラフの種類・データ範囲・軸などの設定の繰り返し練習が大切だと考えております。

1 級については、前回に続き 50%を大幅に上回る合格率になりました。過去の問題を研究し、受検者本人の自主的な学習をした結果だと判断しております。

委員会として、毎回の検定問題作成で留意していますが、大きく難易度を変えることなく、それぞれの回で問題の重点要素は異なると思いますが、合格率は 3 級 70%程度、2 級 50%程度、1 級 25%程度を望んで問題作成しておりますので、今後ともご理解をお願いします。

各級ごとの合格率等の詳細は以下の通りです。

3 級は想定合格率を下回り合格率 62.7%で、前回（第 37 回 3 級合格率…70.9%）よりも減りました。受検校数 220 校、受検者数 8,741 名と、昨年同時期（第 36 回）に比べると 352 名の減少でした。

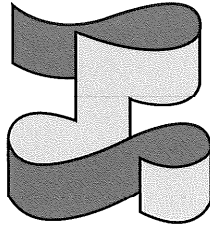
2 級の合格率は 53.6%で、前回（第 37 回 2 級合格率…62.2%）と比べると低下しましたが、今回も想定合格率のラインを超えました。受検校数 193 校、受検者数 4,238 名で、昨年同時期（第 36 回）と比べると受検校数は 13 校減少で受検者数は 443 名減りました。

1 級の合格率は 55.0%で、前回（第 37 回 1 級合格率…51.6%）に比べてさらに増加し、想定合格率を遥かに超えました。前述した問題傾向の研究や自主学習が進んだことが理由と考えています。受検校数 60 校、受検者数 427 名で昨年同時期（第 36 回）より受検者は 10 名増えました。

各級別、都道府県別に受検者数、合格率などをまとめましたので、今後の指導の参考にさせていただきたいと思います。令和 2 年度に改訂版 1 級テキストが発刊されます。Windows10 に完全対応した ZenSQL3 を開発し、より安心して実技学習に努められると考えております。また、筆記問題については問題集に現状に則した新たな問題を取り入れますので、ご一読いただき生徒への指導をお願いしたいと考えています。令和 2 年度は現在の問題集で学習しても合格できる試験問題を目指しております。

最後に、各校で取り組んでおられる先生方に感謝するとともに、会員皆様の一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

第38回パソコン利用技術検定試験問題・解答



第 38 回

パソコン利用技術検定試験 筆記問題

1級（データベース）

問題・解答用紙

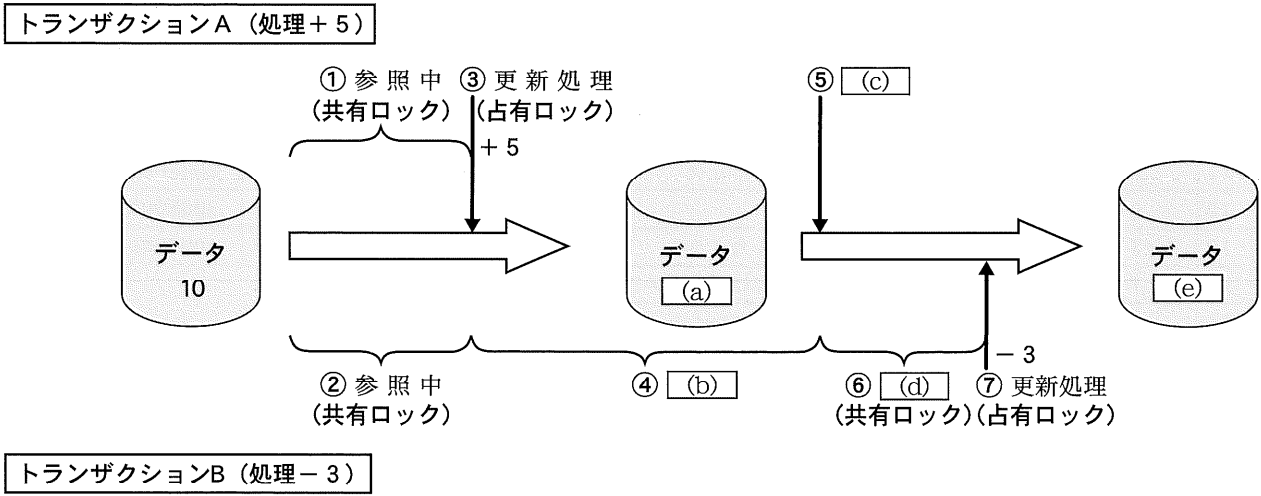
注意事項

1. 試験開始の合図があるまでは、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 試験時間は 60 分です。
3. 解答用紙はこの冊子の末尾にあります。切り離して使用してください。
4. 解答用紙に学校名, 受検番号, 氏名を記入してください。
5. 計算機や携帯電話などの計算機能および記憶機能を持つ電子機器の使用を禁止します。

受 検 番 号	氏 名

- 【1】 次の(1)～(5)で適切なものには○，不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。
- (1) 定義機能は，データベースの構造や仕様を決める。
 - (2) 保全機能は，データ検索，削除，挿入，更新を行う。
 - (3) 操作機能は，アクセス権の管理を行う。
 - (4) 主キーは，重複するデータがあるフィールドに設定しない。
 - (5) 間違ってデータの全消去命令を実行した場合，データベースを復元することは絶対にできない。

- 【2】 次の(a)～(e)にあてはまるものを解答群より選び，記号で答えなさい。
- トランザクションAが+5，Bが-3の処理を行うときは，次の①～⑦のような流れとなる。



《解答群》

ア. 7	イ. 10	ウ. 12	エ. 15
オ. ロック設定	カ. ロック解除	キ. 参照中	ク. 参照不可

- 【3】 次の伝票のデータを第二正規化したテーブルにしたい。フィールドは，伝票番号，顧客番号，顧客名，注文日，商品番号，商品名，単価，数量とし，(a)～(e)を埋めなさい。

伝票番号	顧客番号	顧客名	注文日	商品番号	商品名	単価	数量
1	2	小林物産	2019/12/9	NP01	ノートパソコン	¥138,000	10
1	2	小林物産	2019/12/9	DP03	省スペースパソコン	¥108,000	7
1	2	小林物産	2019/12/9	PR02	インクジェットプリンタ	¥19,800	2
1	2	小林物産	2019/12/9	PR05	レーザプリンタ	¥59,800	1
2	3	根本商事	2019/12/9	TP01	デスクトップパソコン	¥138,000	1
2	3	根本商事	2019/12/9	DC04	デジタルカメラ	¥29,800	8
2	3	根本商事	2019/12/9	PR03	3Dプリンタ	¥47,800	8

注文テーブル

伝票番号	商品番号	(a)
------	------	-----

商品テーブル

(b)	(c)	単価
-----	-----	----

伝票テーブル

(d)	顧客番号	(e)	注文日
-----	------	-----	-----

_____ は，キーを表す。

【4】から【6】の問題は、次の表1～表4を参照しなさい。

表 1 伝票

ID	伝票番号	商品番号	数量
1	1	1202	1
2	1	1702	1
3	2	1101	4
4	2	2301	5
5	2	1802	1
6	2	1304	1
7	3	2101	2
8	4	2102	3
9	4	1201	1
10	5	1301	1
11	5	1401	3
12	6	2203	1
13	7	1101	5
14	7	2203	11
15	7	1901	9
16	8	2401	2
17	9	2102	10
18	10	2301	2
19	10	2402	2
20	10	2501	3
21	10	2503	5
22	11	2502	2
23	12	1103	2
24	13	2601	2

表 2 商品

商品番号	商品名	単価	在庫
1101	デスクトップ型パソコン	¥49,800	20
1102	ノートブック型パソコン	¥118,000	12
1103	タワー型パソコン	¥86,000	5
1201	キーボード (USB)	¥1,800	20
1202	キーボード	¥1,800	12
1203	マウス (USB)	¥1,200	35
1204	マウス	¥1,200	5
1205	トラックボール	¥3,800	3
1301	デジタイザ	¥17,000	1
1302	タブレット	¥18,000	1
1304	ジョイスティック	¥5,000	11
1401	マイク	¥2,000	5
1501	デジタルカメラ	¥39,800	10
1601	デジタルビデオカメラ	¥124,800	8
1701	液晶ディスプレイ	¥39,800	30
1702	CRTディスプレイ	¥12,000	0
1703	プロジェクタ	¥98,000	4
1801	レーザプリンタ	¥98,200	10
1802	インクジェットプリンタ	¥29,800	25
1803	ドットインパクトプリンタ	¥51,500	1
1901	スピーカ	¥3,800	10
2001	FDD (USB)	¥2,800	5
2002	MO (USB) ドライブ	¥15,000	7
2101	CD-ROMドライブ	¥3,000	2
2102	CD-R/RWドライブ	¥4,000	2
2201	DVD-ROMドライブ	¥5,000	10
2202	DVD-R/RWドライブ	¥6,000	6
2203	DVD-Multiドライブ	¥8,000	20
2301	ブルーレイディスクドライブ	¥9,800	7
2401	ハードディスク (SATA)	¥10,800	10
2402	ハードディスク (USB)	¥28,000	0
2501	USBメモリ	¥3,000	30
2502	SDカード	¥4,000	10
2503	メモリスティック	¥3,000	15
2504	コンパクトフラッシュ	¥6,000	4
2601	SSD (128GB)	¥9,800	5
2602	SSD (256GB)	¥12,800	5
2700	PLC	¥9,800	1

表 3 注文日

伝票番号	顧客番号	注文日
1	2008001	2019/10/03
2	2008004	2019/10/08
3	2008007	2019/10/18
4	2008010	2019/11/14
5	2008009	2019/11/18
6	2008005	2019/11/18
7	2008007	2019/11/21
8	2008003	2019/11/28
9	2008002	2019/11/28
10	2008006	2019/12/03
11	2008001	2019/12/05
12	2008004	2019/12/07
13	2008007	2019/12/07

表 4 顧客

顧客番号	顧客名	住所
2008001	田中商事	福島県郡山市
2008002	佐藤工業	山形県米沢市
2008003	渡辺商会	岩手県盛岡市
2008004	石井工業	青森県弘前市
2008005	鈴木病院	宮城県仙台市
2008006	会田自動車	秋田県大館市
2008007	石井商事	福島県会津若松市
2008008	橋本自工	山形県山形市
2008009	沢田工業	秋田県秋田市
2008010	安部電気	福島県福島市
2008011	堺工務店	岡山県倉敷市

【4】 次の演算を行うとき、SQL 文の (a)~(e)にあてはまる語句を解答群より選び、記号で答えなさい。

表1「伝票」、表3「注文日」、表4「顧客」から、商品番号 2102 を購入した顧客の顧客番号、顧客名、注文日の順で顧客番号の降順に取り出すSQL 文

```
SELECT (a),顧客.顧客名,(b)
FROM (c),顧客,注文日
WHERE 伝票.伝票番号=注文日.伝票番号
AND 注文日.顧客番号 = 顧客.顧客番号
AND 伝票.商品番号=2102
(d) 顧客.顧客番号 (e);
```

《解答群》

ア. 伝票	イ. 顧客.顧客番号	ウ. 注文日.注文日	エ. ORDER BY
オ. 顧客	カ. 注文日.伝票番号	キ. HAVING BY	ク. GROUP BY
ケ. 注文日	コ. 顧客.住所	サ. DESC	シ. ASC

【5】 次の(1)~(5)の操作を行うSQL 文を解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1)「pasoken1kyuu」というデータベースを作成するSQL 文
- (2)表2「商品」から商品番号 1205 をテーブルから削除するSQL 文
- (3)表2「商品」から在庫数が 0 の商品番号と商品名を表示するSQL 文
- (4)表2「商品」から税込価格(単価に税(8%)を加えたもの)が 3000 円以下の商品名と税込価格を、商品番号の降順に表示するSQL 文
- (5)表3「注文日」と表1「伝票」から、注文日が 2019/11/14~2019/11/21 の伝票番号、商品番号、数量を表示するSQL 文

《解答群》

ア	CREATE DATABASE pasoken1kyuu;
イ	DESIGN DATABASE pasoken1kyuu;
ウ	DELETE FROM 商品 WHERE 商品番号=1205;
エ	UPDATE FROM 商品 WHERE 商品番号=1205;
オ	SELECT 商品番号,商品名 FROM 商品 WHERE 在庫=0;
カ	SELECT 商品番号,商品名 WHERE 商品=0;
キ	SELECT 商品名,単価 * 1.08 AS 税込価格 FROM 商品 WHERE (単価 * 1.08)<=3000 ORDER BY 商品番号 DESC;
ク	SELECT 商品名, 税込価格 AS 単価 * 1.08 FROM 商品 WHERE (単価 * 1.08)<=3000 ORDER BY 商品番号 DESC;
ケ	SELECT 伝票.伝票番号,伝票.商品番号,伝票.数量 FROM 注文日,伝票 WHERE 伝票.伝票番号=注文日.伝票番号 AND 注文日.注文日 IN (#2019/11/14#,#2019/11/21#);
コ	SELECT 伝票.伝票番号,伝票.商品番号,伝票.数量 FROM 注文日,伝票 WHERE 伝票.伝票番号=注文日.伝票番号 AND 注文日.注文日 BETWEEN #2019/11/14# AND #2019/11/21#;

【6】 次の(1)～(5)の操作を行うとき，出力される表を解答群より選び，記号で答えなさい。

- (1) SELECT 商品番号,商品名 FROM 商品 WHERE 商品番号=2502;
- (2) SELECT 商品番号,商品名 FROM 商品 WHERE 単価 BETWEEN 100000 AND 300000
ORDER BY 単価 DESC;
- (3) SELECT 商品,商品番号,商品,商品名 FROM 伝票,商品
WHERE 伝票,商品番号=商品,商品番号AND 伝票,数量=10;
- (4) SELECT 商品,商品番号,商品,商品名 FROM 伝票,商品,注文日 WHERE 伝票,伝票番号=注文日,伝票番号
AND 伝票,商品番号=商品,商品番号 AND 注文日,注文日=#2019/11/14#;
- (5) SELECT 伝票,商品番号,商品,商品名 FROM 伝票,商品,注文日,顧客
WHERE 伝票,伝票番号=注文日,伝票番号 AND 伝票,商品番号=商品,商品番号
AND 注文日,顧客番号=顧客,顧客番号 AND 顧客,顧客名 LIKE '渡辺*';

《解答群》

ア

商品番号	商品名
1202	キーボード
1702	CRT ディスプレイ

イ

商品番号	商品名
2102	CD-R/RW ドライブ
1201	キーボード(USB)

ウ

商品番号	商品名
1601	デジタルビデオカメラ
1102	ノートブック型パソコン

エ

商品番号	商品名
1101	デスクトップ型パソコン

オ

商品番号	商品名
2102	CD-R/RW ドライブ

カ

商品番号	商品名
2401	ハードディスク(SATA)

キ

商品番号	商品名
2502	SD カード

【7】 次の(1)～(5)で適切なものには○，不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) CPU とメインメモリのデータの流れを制御するチップセットをMCH という。
- (2) CPU がメモリから読み込んだ命令を解読することをFetch という。
- (3) 実行中の命令と依存性がないことを確認して，他の命令を実行する手法をパイプライン処理という。
- (4) NTFS はUNIX 向けに開発されたファイル管理システムである。
- (5) ハードディスクの初期化のことをフォーマットという。

【8】 次の(1)～(5)にもっとも関連するものを解答群より選び，記号で答えなさい。

- (1) 4 ビットプリフェッチ機能を備えたメモリ
- (2) 8 ビットプリフェッチ機能を備えたメモリ
- (3) CPU が利用しようとする対象データがキャッシュメモリ内に存在する確率
- (4) データにアクセスする際のメインメモリの番地を生成する回路
- (5) 四則演算や論理演算などを行う演算回路

《解答群》

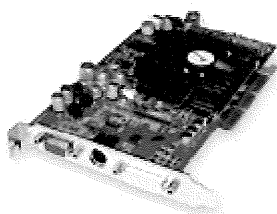
ア. 稼働率	イ. アドレス生成ユニット	ウ. DDR-SDRAM	エ. DDR2-SDRAM
オ. ヒット率	カ. 算術・論理演算ユニット	キ. 命令制御ユニット	ク. DDR3-SDRAM

【9】PCI Express 1.1 は、8 ビットのデータを送るのにクロック信号などを2ビット付加した10 ビットのデータを片方向2.5Gbps で転送している。これを16レーンまとめたPCI Express x16での片方向の実効データ伝送速度 [GB/s]を求めなさい。

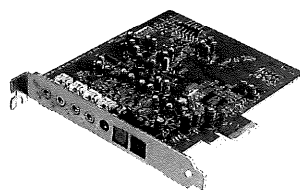
【10】 次の(1)～(5)で適切なものには○、不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) 青紫色レーザを利用し、高密度で保存可能なメディアはBlu-ray Disc である。
- (2) デジタルカメラで被写体の像を電気信号に変換する素子はLCD である。
- (3) RFID は、超音波やレーザ光を利用して通信を行っている。
- (4) DVD などの光ディスクは、内側では高速に外側では低速に回転して読み書きを行う線速度一定方式を採用している。
- (5) ハードディスクではファイルの書き込みや削除を繰り返すことでデフラグが発生する。

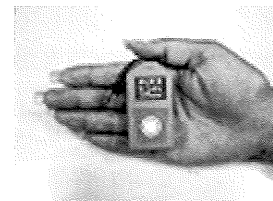
【11】 次の(a)～(e)にもっとも関連のあるものを解答群より選び、記号で答えなさい。



(a)



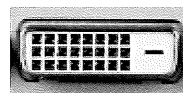
(b)



(c)



(d)



(e)

《解答群》

ア. エリア型CCD	イ. IEEE1394	ウ. RFID タグ	エ. DVI-D
オ. サウンドカード	カ. グラフィックスカード	キ. HDMI	ク. DVI-I

【12】 次の仕様を持つハードディスク装置がある。18,000B のデータを書き込む場合のアクセス時間[ms]を計算しなさい。

平均シーク時間	25 ms
回転数	6,000 rpm
1トラック当たりの記憶容量	20,000 B

【13】 次の(1)～(5)で適切なものには○，不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) デジタルテレビ放送では，音声を符号化するためにWMA を利用している。
- (2) EPG はダビングを制限する制御信号のことをいう。
- (3) ストリームデータの遅延時間の変動や揺らぎをジッタと呼ぶ。
- (4) ストリームデータは同期方式で必ず送信される。
- (5) テレビやラジオに類似した送信方法をブロードキャストという。

【14】 次の(1)～(5)にもっとも関連するものを解答群から選び，記号で答えなさい。

- (1) 眼鏡等を利用しないで物体を立体視する技術
- (2) コンピュータで災害規模の予測を行う。
- (3) 物体を立体視する機器
- (4) 手の動きを検出する機器
- (5) 実際には存在しない世界や空間をコンピュータで作り出す。

《解答群》

ア. シミュレーション	イ. ポリゴン	ウ. データグローブ	エ. コーデック	オ. VR
カ. マッピング	キ. MIDI	ク. HMD ゴーグル	ケ. ホログラフィ	コ. AR

【15】 次の(1)～(5)にもっとも関連するものを解答群より選び，記号で答えなさい。

- (1) ファイアウォールを利用して，インターネットとLAN の両方から隔離された区域のこと
- (2) インターネット上の仮想専用回線
- (3) NIC が発行し，世界で一意であるアドレス
- (4) ネットワーク上にファイルサーバ機能を提供するサーバシステム
- (5) メールアドレスの@の右側

《解答群》

ア. NAS	イ. ユーザー名	ウ. プライベートアドレス	エ. 署名
オ. ドメイン名	カ. DMZ	キ. グローバルアドレス	ク. VPN

【16】 次の(1)～(5)にもっとも関連するものを解答群より選び，記号で答えなさい。

- (1) IP アドレスとMAC アドレスの変換を行うプロトコル
- (2) IP アドレス等の割付を自動で行うプロトコル
- (3) Web サーバとブラウザ間でデータを送受信するときに使用されるプロトコル
- (4) ネットワーク上でのエラーの状況や経路確認等の情報を通知するプロトコル
- (5) タイムサーバを利用して，ネットワーク上のパソコンの時刻を合わせるプロトコル

《解答群》

ア. ICMP	イ. ARP	ウ. FTP	エ. DHCP
オ. telnet	カ. WPA	キ. NTP	ク. HTTP

【17】 IPv4 のクラスC において，ネットワークにつながる機器を126 台に制限するサブネットマスクを解答群より選び，記号で答えなさい。

《解答群》

ア. 255.0.0.0	イ. 255.255.0.0	ウ. 255.255.255.0
エ. 255.255.255.254	オ. 192.168.1.0	カ. 255.255.255.128

【18】 次のシステムの稼働率P を計算しなさい。ただし、四捨五入し、小数第 2 位まで求めなさい。

稼働	修理	稼働	修理	稼働	修理
100 時 間	20 時 間	280 時 間	5 時 間	100 時 間	20 時 間

【19】 次の(1)～(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) あらかじめ登録した一連の処理を勤務時間外などに、あとからまとめて処理する方式
- (2) コンサートチケットの予約など要求された処理を速やかに処理する方式
- (3) システムの一部に障害が発生した場合でも、システム全体が停止することなく機能し続ける設計思想
- (4) 従系サーバが主系サーバの障害に備えて常時稼働状態で待機する運用形態
- (5) 2 系統のコンピュータが、互いの処理結果をクロスチェックしながら処理を継続するシステム

《解答群》

- | | | |
|--------------|----------------|----------------|
| ア. ホットスタンバイ | イ. デュプレックスシステム | ウ. シンプレックスシステム |
| エ. コールドスタンバイ | オ. デュアルシステム | カ. リアルタイム処理 |
| キ. フェイルセーフ | ク. フォールトトレランス | ケ. バッチ処理 |

【20】 次の(1)～(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) ハミング符号による誤り訂正制御を行い、データの矛盾を取り除き一貫性を保つようにすること
- (2) コンピュータシステムをいつでも使用できる状態に維持すること
- (3) コンピュータシステムが故障しないようにすること
- (4) コンピュータシステムに障害が発生してもすぐに復旧できるようにすること
- (5) コンピュータシステムが不正アクセスされないようにすること

《解答群》

- | | | |
|----------------------|-----------------------|-------------------------|
| ア. Reliability (信頼性) | イ. Availability (可用性) | ウ. Serviceability (保守性) |
| エ. Integrity (保全性) | オ. Security (機密性) | |

全国工業高等学校長協会

第 38 回

パソコン利用技術検定試験 筆記問題 1 級（データベース） 解答用紙

【1】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【11】

(a)		(b)		(c)		(d)		(e)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【2】

(a)		(b)		(c)		(d)		(e)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【12】

									ms
--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

【3】

(a)				(b)			
(c)				(d)			
(e)							

【13】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【14】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【4】

(a)		(b)		(c)		(d)		(e)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【15】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【5】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【16】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【6】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【17】

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

【7】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【18】

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

【8】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【19】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【9】

									GB/s
--	--	--	--	--	--	--	--	--	------

【20】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【10】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

学 校 名	受検番号	氏 名	得点
			/100

受検番号	氏 名

第 38 回

パソコン利用技術検定試験 実技問題

1 級 (データベース)

試験時間は30分です。

次のシステムに関する記述を読み、設問1～5のSQL文を完成させ実行しなさい。

～ システムの説明 ～

N 高校では、保健システムを作ることになった。データは保健データベースとし、SQLで操作することにした。

情報処理委員会に所属するI 先生は、保健データベースシステムを作成するために必要なデータを調べ、表1～表4 のような項目のテーブル構造にまとめデータを入力した。

表4 の「学籍番号」は各個人に対応し、入学時より変わらないものとした。

表1 一年身体測定

ID	身長	体重	視力右	視力左
----	----	----	-----	-----

表2 二年身体測定

ID	身長	体重	視力右	視力左
----	----	----	-----	-----

表3 三年身体測定

ID	身長	体重	視力右	視力左
----	----	----	-----	-----

表4 名簿

学籍番号	氏名	性別	生年月日
------	----	----	------

第 38 回(2019後)パソ検 1 級実技

問 1 表2「二年身体測定」と表4「名簿」を結びつけるキー項目を、それぞれ答えなさい。

表名	項目名
表 2 「二年身体測定」	解答 1
表 4 「名簿」	解答 2

ZenSQLへは、>解答 1,解答 2
の形式で入力し、SQL実行ボタンを
押し、答案登録すること。

<例> >ID,番号

問 2 表4「名簿」のすべての項目を表示するSQL 文を作成しなさい。ただし、学籍番号を降順で表示させなさい。

```
SELECT  
  
FROM  
  
ORDER BY
```

問 3 一年次の一覧表を表示するSQL 文を作成しなさい。表示する項目は、学籍番号、氏名、性別、生年月日、身長、体重、視力右、視力左とし、身長の高い順に表示させなさい。

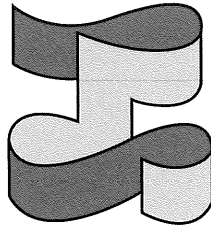
```
SELECT  
  
FROM  
  
WHERE  
  
ORDER BY
```

問 4 二年次の身長で170cm 以上の者を表示するSQL 文を作成しなさい。ただし、表示する項目は、学籍番号、氏名、性別、生年月日、身長、体重とし、身長の高い順に表示させなさい。

```
SELECT  
  
FROM  
  
WHERE  
  
ORDER BY
```

問 5 三年次の平均体重を男女別に表示するSQL 文を作成しなさい。ただし、表示項目は性別、平均体重とする。

```
SELECT  
  
FROM  
  
WHERE  
  
GROUP BY
```



第 3 8 回

パソコン利用技術検定試験 筆記問題

2 級（表計算）

問題・解答用紙

注意事項

1. 試験開始の合図があるまでは、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 試験時間は 40 分です。
3. 解答用紙はこの冊子の末尾にあります。切り離して使用してください。
4. 解答用紙に学校名、受検番号、氏名を記入してください。
5. 計算機や携帯電話などの計算機能および記憶機能を持つ電子機器の使用を禁止します。

受 検 番 号	氏 名

【1】 次の(1)～(5)で適切なものには○, 不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) 現在入力の対象となっているセルのことをポインタという。
- (2) 表計算ソフトウェアで、データの入力に利用する画面をワークシートという。
- (3) ワークシート上で格子状に区切られたマス目のことをセルという。
- (4) ワークシート上の場所を特定するための固有の記号をセル番地という。
- (5) セルの結合は、自動的に連続したデータを作成する機能である。

【2】 次の表は、ある企業の諸経費を集計したものである。各設問に答えなさい。

	A	B	C	D	E	F	G	H
1								
2	星空支店の経費一覧							
3	(単位:円)							
4	部署名	通信費	出張旅費	消耗品費	光熱水費	会議費	合計	備考
5	経理部	5,800	47,430	9,750	2,600	9,300	74,880	
6	企画部	7,300	32,760	5,600	5,680	21,300	72,640	
7	営業部	12,000	75,460	7,840	1,230	11,000	107,530	△
8	人事部	3,600	23,400	3,210	6,800	6,350	43,360	
9	開発部	6,000	69,500	11,900	5,230	17,300	109,930	(e)
10	技術部	2,000	38,000	6,120	3,560	10,600	60,280	
11	品質部	4,100	26,780	8,900	2,980	6,800	49,560	
12	合計	(a)	313,330	53,320	28,080	82,650	518,180	
13	平均	5,829	(b)	7,617	4,011	11,807	74,026	
14	最低金額	2,000	23,400	(c)	1,230	6,350	43,360	
15	最高金額	12,000	75,460	11,900	(d)	21,300	109,930	
16								

- (1) 12 行目の「合計」は、経費ごとの合計を求める。□(a)に設定する計算式を、関数を用いて答えなさい。
- (2) 13 行目の「平均」は、経費ごとの平均を求める。□(b)に設定する計算式を、関数を用いて答えなさい。
- (3) 14 行目の「最低金額」は、経費ごとの最低金額を求める。□(c)に設定する計算式を、関数を用いて答えなさい。
- (4) 15 行目の「最高金額」は、経費ごとの最高金額を求める。□(d)に設定する計算式を、関数を用いて答えなさい。
- (5) H列の「備考」は、経費の「合計」が10万円以上の部署に"△"を表示させる。□(e)に設定する計算式を、関数を用いて答えなさい。

【3】 次の(1)～(5)にもっとも関連するものを解答群より選び，記号で答えなさい。

- (1) キーボードでOS やアプリケーションをすばやく操作する機能
- (2) ファイルの検索時に利用する特別な意味を持つ記号
- (3) ファイルの種類の識別のためにファイルの末尾に付けられる文字列
- (4) コンピュータの電源を入れたまま機器の付け外しができる機能
- (5) アプリケーションソフトウェアをセットアップすること

《解答群》

ア. 拡張子	イ. ファイルシステム	ウ. ワイルドカード	エ. インストール
オ. ホットプラグ	カ. ショートカットキー	キ. ホットスタンバイ	ク. ダウンロード

【4】 次の(1)～(5)にもっとも関連するものを解答群より選び，記号で答えなさい。

- (1) アクティブウィンドウのみの画面をキャプチャする。
- (2) 直前の操作を取り消す。
- (3) 選択したものをコピーする。
- (4) 印刷する。
- (5) アプリケーションやウィンドウを切り替える。

《解答群》

ア. <u>Alt</u> + <u>Tab</u>	イ. <u>Alt</u> + <u>F</u>	ウ. <u>Printscreen</u>	エ. <u>Ctrl</u> + <u>Z</u>
オ. <u>Ctrl</u> + <u>S</u>	カ. <u>Ctrl</u> + <u>C</u>	キ. <u>Alt</u> + <u>Printscreen</u>	ク. <u>Ctrl</u> + <u>P</u>

【5】 次の(1)～(5)にもっとも関連するものを解答群より選び，記号で答えなさい。

- (1) カンマで区切った形式のファイル
- (2) 表計算のデータファイル
- (3) 静止画像ファイル
- (4) 動画ファイル
- (5) アーカイブされた圧縮ファイル

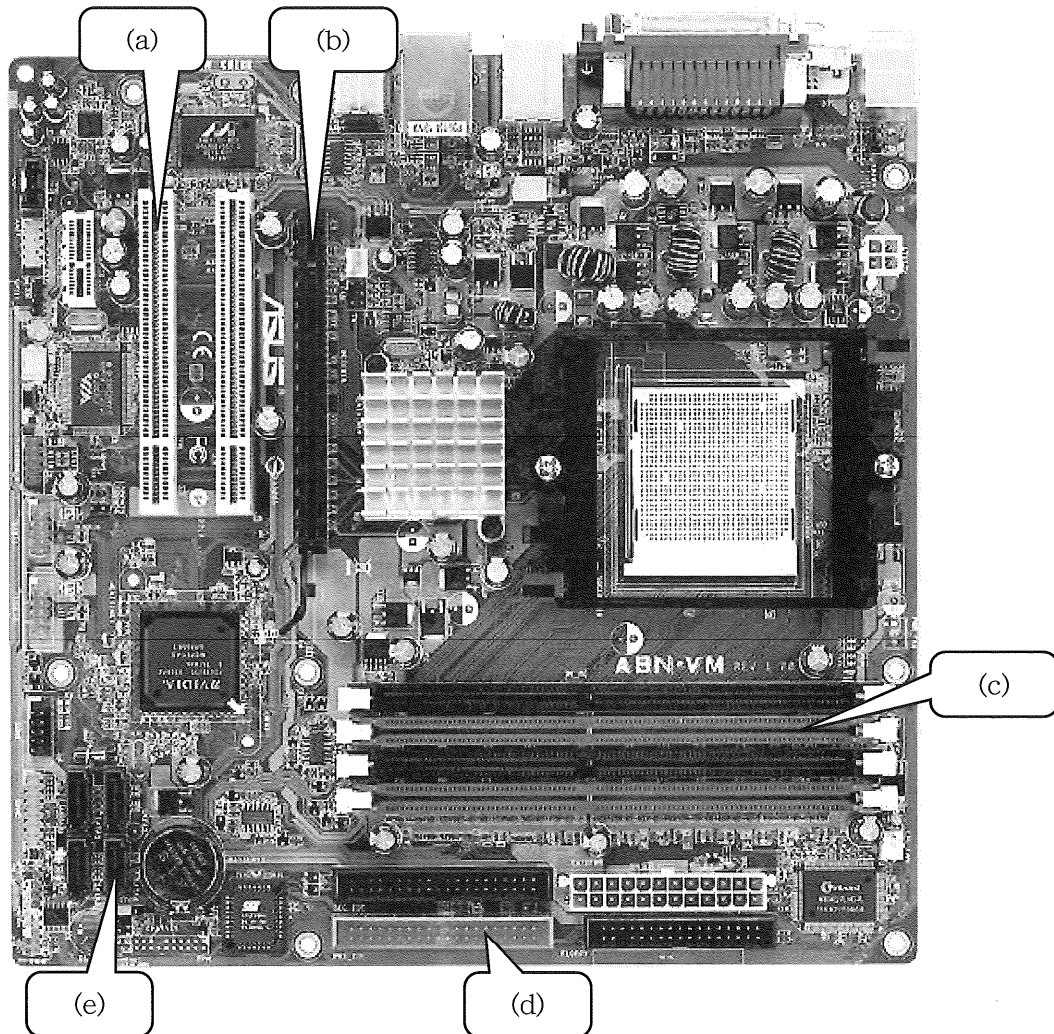
《解答群》

ア. pdf	イ. xlsx	ウ. mp3	エ. mp4
オ. txt	カ. csv	キ. jpeg	ク. zip

【6】 次の(1)～(5)で適切なものには○，不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) レンタルは短期間の貸し出しをすることで，保守や修理はユーザが行わなければならない。
- (2) 同じソフトウェアでも，ハードウェアの環境が異なると動作しないことがある。
- (3) レーザプリンタやコピー機は消費電力が小さいので，サーバの無停電電源装置に接続して使用するべきである。
- (4) 3DCAD用パソコンには3Dグラフィックスカードを搭載することが望ましい。
- (5) メーカーや機種の違いにより動作が不安定になることがあるので，相性の良いハードウェアを選択する必要がある。

【7】 次の(a)~(e)にもっとも関連するものを解答群より選び，記号で答えなさい。



《解答群》

ア. PCI Express x1	イ. PCI	ウ. E-IDE	エ. DIMM
オ. PCI Express x16	カ. RS-232C	キ. SATA	ク. CPU

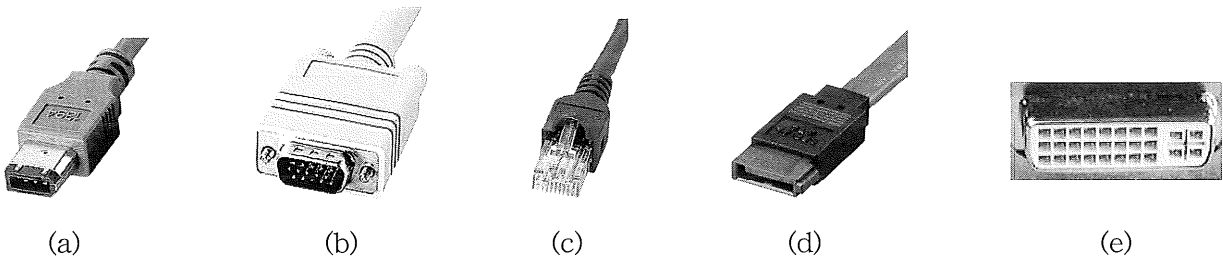
【8】 次の(a)~(e)にあてはまる語句を解答群より選び，記号で答えなさい。

ディスプレイの解像度は，横×縦の比率が (a) のものをスクウェア型といい，横×縦の比率がおおむね (b) のものをワイド型という。前者の規格のひとつにはXGA規格があり，その解像度は (c) ドットで，後者の規格のひとつにはWUXGA規格があり，その解像度は (d) ドットである。表示できる色数と解像度は，ディスプレイの性能とビデオカード搭載の (e) の容量で決まる。

《解答群》

ア. 640×480	イ. 1280×1024	ウ. 16:9	エ. VRAM
オ. 1024×768	カ. 1920×1200	キ. 4:3	ク. EPROM

【9】 次の(a)～(e)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。



《解答群》

ア. SATA	イ. LAN	ウ. HDMI	エ. DVI-I
オ. RGBケーブル	カ. MIDI	キ. IEEE1394	ク. USB

【10】 次の(1)～(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) キーボードやマウス専用のシリアルインタフェース規格
- (2) SATA の外付けドライブ用規格
- (3) FireWire やi.Link と呼ばれる規格
- (4) 無線LANの規格
- (5) スマートフォンやタブレットの画面を対応するTV にそのまま表示する規格

《解答群》

ア. PS/2	イ. MIDI	ウ. DVI-D	エ. Miracast
オ. Bluetooth	カ. IEEE1394	キ. IEEE802.11	ク. eSATA

【11】 次の(1)～(5)の伝送方式として正しい組み合わせを解答群より選び、記号で答えなさい。

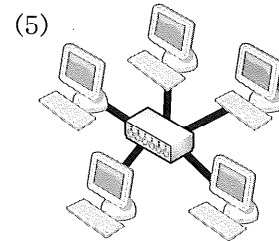
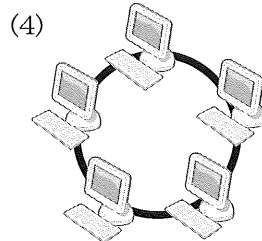
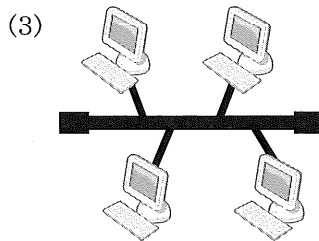
- (1) IEEE1394
- (2) USB
- (3) E-IDE
- (4) RS-232C
- (5) SATA

《解答群》

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
ア	シリアル	シリアル	シリアル	シリアル	パラレル
イ	シリアル	シリアル	パラレル	シリアル	シリアル
ウ	パラレル	パラレル	パラレル	パラレル	シリアル
エ	シリアル	シリアル	シリアル	パラレル	パラレル
オ	シリアル	シリアル	シリアル	シリアル	シリアル

【12】 次の(1)～(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) イーサネットで利用する通信方式
- (2) イーサネット上で、信号が衝突すること



《解答群》

ア. バス型	イ. テザリング	ウ. CSMA/CD	エ. ADSL
オ. コリジョン	カ. パフォーマンス	キ. リング型	ク. スター型

【13】 次の(1)～(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) アナログ回線を利用したインターネット常時接続
- (2) ケーブルテレビ網を利用したインターネット常時接続
- (3) 光ケーブルを利用したインターネット接続
- (4) PCをスマートフォン経由でインターネット接続
- (5) ダイヤルアップ接続で使用するプロトコル

《解答群》

ア. TA	イ. NAS	ウ. FTTH	エ. DSU
オ. テザリング	カ. ADSL	キ. CATV	ク. PPP

【14】 次の(1)～(5)で適切なものには○、不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) コンピュータウィルスは、電子メールやHP の閲覧では感染しない。
- (2) スパイウェアは、自動的に他人のパソコンから個人情報盗み出す悪意のあるソフトウェアである。
- (3) 不正アクセスを防止するために、ファイルサーバの設置が必須である。
- (4) IoT とは、「モノ」がインターネットに接続された世界のことである。
- (5) 電波を利用し、身の回りの機器を接続するインタフェースにBluetooth がある。

【15】 次の(1)～(5)で適切なものには○、不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) デジタルカメラで記録された画像は、点の集合で表現されたラスタ画像である。
- (2) CADデータは、基本的な図形を基に描画されたベクタ画像である。
- (3) ラジオボタンは、キーボードからデータを入力するGUI である。
- (4) コマンドボタンは複数の項目の中から選択する部分に利用する。
- (5) GUI の使いやすさ・見やすさ・操作性をユーザビリティという。

【16】横の解像度が1200ドット、縦の解像度が1000ドットの24ビットフルカラーで表現した画像は、データ量が何MBになるか答えなさい。ただし、1000KB=1MB とする。

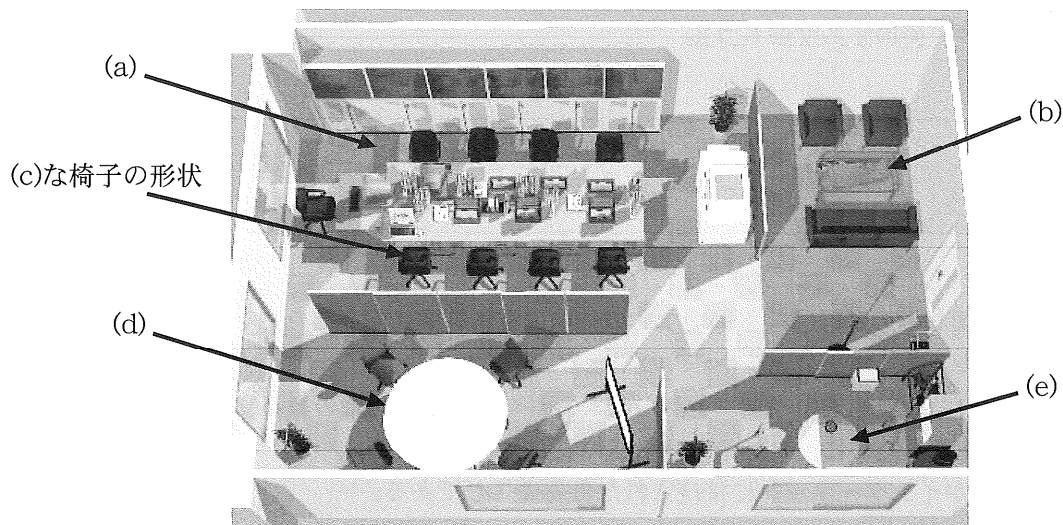
【17】次の(a)～(e)にあてはまる語句を解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) 快適な環境を創造することを (a) といい、部屋には (b) を配置するとよい。
- (2) 情報資産を脅威から守るための方針を (c) という。
- (3) AC100Vの商用電源に、消費電力100Wのパソコンを12台、消費電力75Wのインクジェットプリンタを1台設置し、すべての機器を同時に使うためには、最低限でも (d) の電流容量が必要である。
- (4) AC100Vの商用電源に、消費電力100Wのパソコンを35台、消費電力1000Wのレーザープリンタを1台設置し、すべての機器を同時に使うためには、最低限でも (e) の電流容量が必要である。

《解答群》

ア. クリエイティブ	イ. 大画面テレビ	ウ. 10A	エ. 30A
オ. セキュリティポリシー	カ. アメニティ	キ. 観葉植物	ク. 50A

【18】次の(a)～(e)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。



《解答群》

ア. エルゴノミクス	イ. ワーキングスペース	ウ. ミーティングスペース
エ. 応接スペース	オ. リフレッシュスペース	カ. マルチコピー機

全国工業高等学校長協会

第 38 回

パソコン利用技術検定試験 筆記問題 2 級（表計算） 解答用紙

【1】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【9】

(a)		(b)		(c)		(d)		(e)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【2】

(a)	
(b)	
(c)	
(d)	
(e)	

【10】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【11】

--

【12】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【3】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【13】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【4】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【14】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【5】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【15】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【6】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【16】

	MB
--	----

【7】

(a)		(b)		(c)		(d)		(e)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【17】

(a)		(b)		(c)		(d)		(e)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【8】

(a)		(b)		(c)		(d)		(e)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【18】

(a)		(b)		(c)		(d)		(e)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

学 校 名	受検番号	氏 名

得点
/100

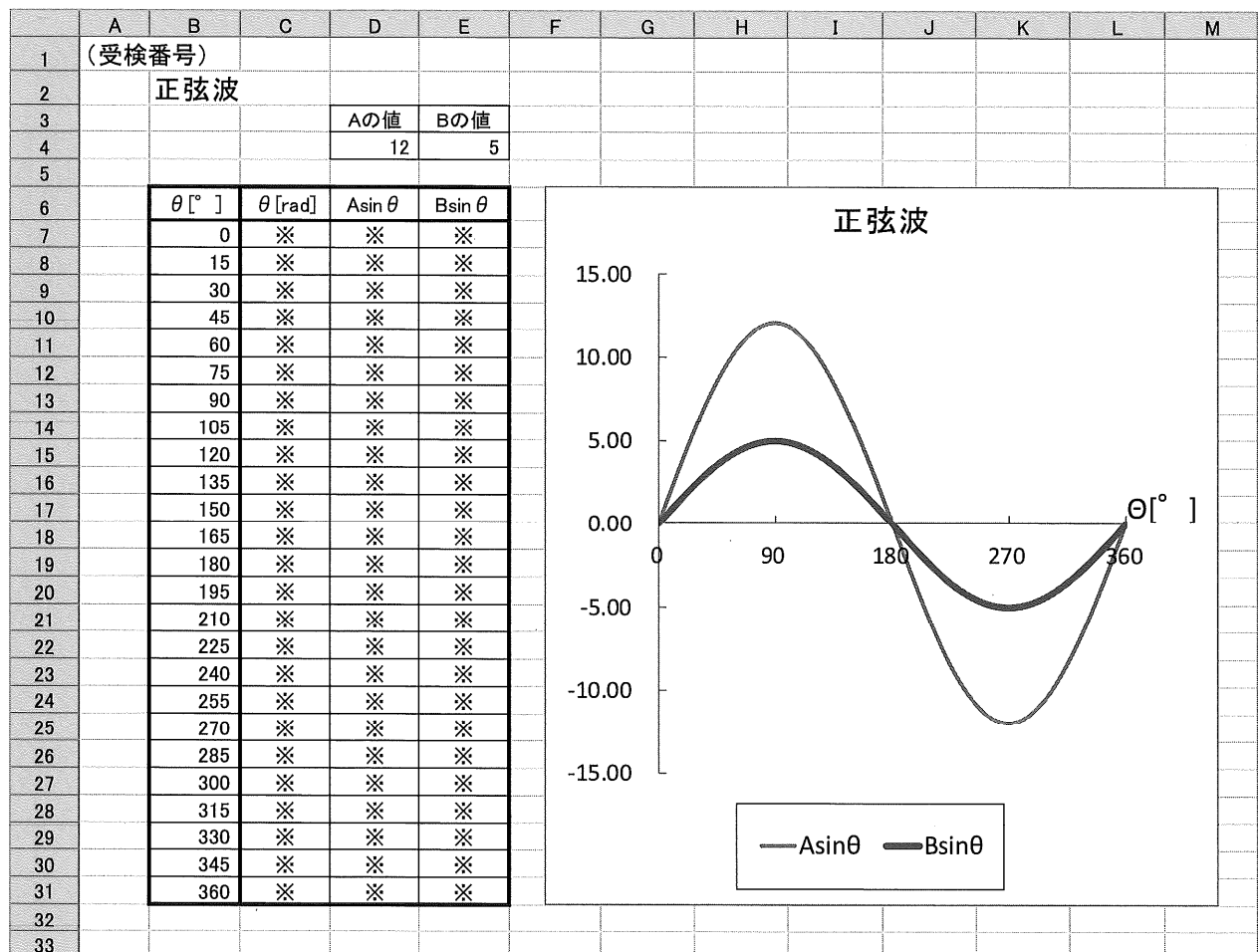
受検番号	氏 名

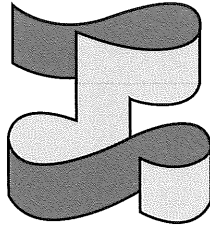
第 38 回 パソコン利用技術検定試験 実技問題 2 級 (表計算)

表計算ソフトを活用し、次の条件で表とグラフを作成しなさい。

条 件

- 試験時間は30分です。終了後監督の指示に従って、A4用紙横向き1枚に印刷しなさい。
- 受検番号はA1に入力しなさい。
- 表の形式・体裁は下の表を参考にし、罫線は細線・太線を用い、表のとおり設定しなさい。
- 以下の表とグラフは、2つの正弦波をグラフ化したものである。
 ※印の部分は、適切な計算式等を用いて設定し、結果を表示させなさい。
 ア. B 列 $\theta [^\circ]$ の部分は $0^\circ \sim 360^\circ$ まで 15° 間隔で表示させる。
 イ. C 列 $\theta [\text{rad}]$ の部分は $\theta [^\circ] \times \pi / 180$ の値を表示させる。
 なお、円周率 π は関数 $\text{PI}()$ または 3.141592 を用いること。
 ウ. D 列, E 列は $\theta [\text{rad}]$ の値を使用して, $\text{Asin } \theta$, $\text{Bsin } \theta$ の値を表示させる。ただし, A の値はD4, B の値はE4の値を用いること。
- D4, E4は整数値, 表内の※印の部分の数値はすべて小数第2位まで表示させなさい。
- グラフは, $\text{Asin } \theta$, $\text{Bsin } \theta$ の値を, 散布図などを用いて表示させなさい。体裁は下のグラフを参考に, グラフの大きさ, 色, 文字サイズなどは任意, 線種は実線とする。
- 入力内容





第 3 8 回

パソコン利用技術検定試験 筆記問題

3級 (ワープロ)

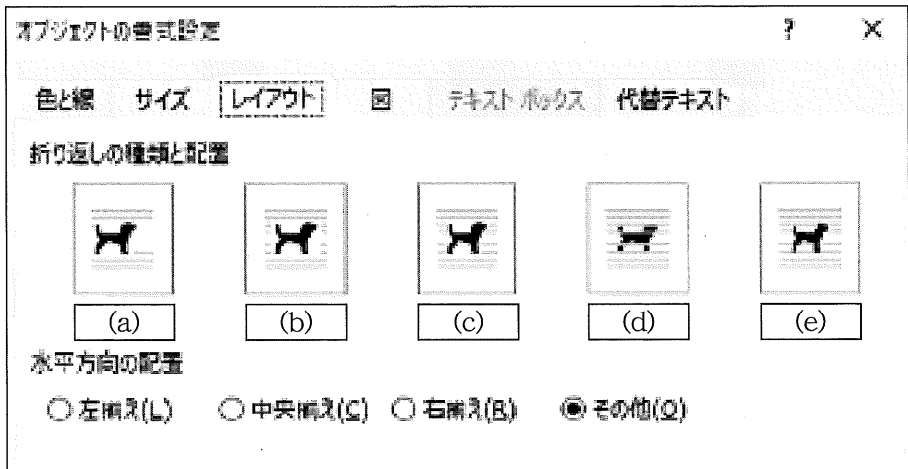
問題・解答用紙

注意事項

1. 試験開始の合図があるまでは、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 試験時間は 40 分です。
3. 解答用紙はこの冊子の末尾にあります。切り離して使用してください。
4. 解答用紙に学校名、受検番号、氏名を記入してください。
5. 計算機や携帯電話などの計算機能および記憶機能を持つ電子機器の使用を禁止します。

受 検 番 号	氏 名

【1】 次の(a)～(e)にあてはまるものを解答群より選び、記号で答えなさい。



《解答群》

- ア. 図を文字の前面へ挿入
- イ. 文字が図の形に添って囲むように挿入
- ウ. 文字が周りを四角に囲むように挿入
- エ. 図を文字の背面へ挿入
- オ. 図を文字の行内へ挿入

【2】 次の(1)～(5)で適切なものには○、不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) マウスが指し示す位置を表すマークをカーソルという。
- (2) ワードプロソフト名や作業中のファイル名が表示されている場所をタイトルバーという。
- (3) タブに連動したコマンドをアイコンで配置したものをメニューバーという。
- (4) 現在の状態が表示されている場所をステータスバーという。
- (5) 文字や画像の位置を調整する目盛りをルーラーという。

【3】 次の(1)～(5)で適切なものには○、不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

	表示文字	ローマ字入力
(1)	ホッカイドウ	HOKKAIDO
(2)	マーキング	MA-K INNGU
(3)	セル	CELL
(4)	ドライブ	DORAIBU
(5)	パネル	PANELU

【4】次の(a)～(e)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。



(a)



(b)



(c)



(d)



(e)

《解答群》

ア. クラウドストレージ	イ. ワープロ	ウ. エクスプローラ	エ. メモ帳
オ. 電卓	カ. コンピュータ	キ. ネットワークドライブ	ク. ゴミ箱

【5】次の(1)～(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) パソコンの電源を切る
- (2) デスクトップ上で、起動しているアプリケーションのアイコンを表示する領域
- (3) ファイルやアプリケーションの設定や情報を表示するウィンドウ
- (4) Google 社が開発したライセンスフリーのOS
- (5) UNIX の派生OS

《解答群》

ア. プロパティ	イ. スリープ	ウ. シャットダウン	エ. Android
オ. タスクバー	カ. タイル	キ. Ubuntu	ク. Windows

【6】次の(1)～(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) マウスのボタンを素早く 2 回押す操作
- (2) マウスのボタンを 1 回押す操作
- (3) マウスで画面をスクロールする操作
- (4) 画面を 1 回叩く操作
- (5) 画面を指で払う操作

《解答群》

ア. ホールド	イ. ドラッグ	ウ. ホイール操作	エ. ダブルクリック
オ. タップ	カ. フリック	キ. クリック	ク. セカンドクリック

【7】 次の(1)～(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) ユーザが内容を変更することができない読み出し専用のメモリ
- (2) 回路の特徴からリフレッシュと呼ばれるデータを書き直す操作が必要なメモリ
- (3) フリップフロップ回路で構成され、リフレッシュ動作がなく高速なメモリ
- (4) 算術演算や論理演算のほかに命令を解読し各装置に指令を出す電子部品
- (5) ハードディスクやDVD, Blu-ray ドライブなどの装置

《解答群》

ア. 補助記憶装置	イ. 演算装置	ウ. 制御装置	エ. CPU
オ. SRAM	カ. DRAM	キ. ROM	ク. 真空管

【8】 次の(1)～(5)と同じ値を解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) 1×10^{-9} 秒
- (2) 1×10^{-3} 秒
- (3) 1×10^9 ビット/秒
- (4) 1KiB
- (5) 1GiB

《解答群》

ア. 1Mbps	イ. 1 ミリ秒	ウ. 1 ナノ秒	エ. 2^{20} B
オ. 1Gbps	カ. 1 マイクロ秒	キ. 2^{10} B	ク. 2^{30} B

【9】 次の(1)～(5)で適切なものには○、不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) FORTRAN は科学技術計算用のプログラム言語である。
- (2) COBOL は事務処理機能が豊富なプログラム言語である。
- (3) プログラムを一度にすべて機械語に変換する言語をインタプリタ型言語という。
- (4) 最も機械語に近い言語はHTML である。
- (5) BASIC は初心者向けのプログラム言語である。

【10】 次の(1)～(5)で適切なものには○，不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) フラッシュメモリを用いた記憶装置に OMR がある。
- (2) ソフトウェアの配布などに使われる読み出し専用メディアに CD-ROM がある。
- (3) 風景や人物をデジタルデータで取り込む入力装置にデジタルカメラがある。
- (4) パソコンから電源を供給するバスパワータイプの USB ハブがある。
- (5) 紙にインクリボンを載せピンで打ち付けて印字する出力装置はインクジェットプリンタである。

【11】 次の(a)～(e)にもっとも関連するものを解答群より選び，記号で答えなさい。



(a)



(b)



(c)



(d)



(e)

《解答群》

ア. QR コード
エ. 3D プリンタ

イ. MO ドライブ
オ. BD ドライブ

ウ. SD メモリカード
カ. USB メモリ

【12】 次の(a)～(e)にあてはまる語句を解答群より選び，記号で答えなさい。

- (1) ハードディスクは磁性体を塗布した固定式の (a) にデータを記憶させる。
- (2) DVD は (b) のようなデータを保存するのに適している。
- (3) SSD は電源を切ってもデータが消えない (c) を用いたドライブ装置である。
- (4) MO はレーザ光と (d) を利用した書き換え可能な記憶装置である。
- (5) BD は読み書き用光源に (e) を用いて記録密度を高め，大容量を実現している。

《解答群》

ア. マルチメディアコンテンツ
オ. フラッシュメモリ

イ. 青色レーザ光
カ. 磁気

ウ. 赤色レーザ光
キ. 紫外線

エ. ディスク
ク. テープ

【13】 次の(a)～(e)にもっとも関連するものを解答群より選び，記号で答えなさい。



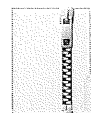
(a)



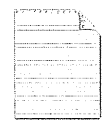
(b)



(c)



(d)



(e)

《解答群》

ア. 写真ファイル
オ. 電子文書

イ. MP3 ファイル
カ. 動画ファイル

ウ. テキストファイル
キ. サウンドとオーディオ

エ. HTML ドキュメント
ク. 圧縮フォルダ

【14】 次の(1)～(5)で適切なものには○、不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) マルチメディアとは、文字や音声、画像、動画などの情報をアナログで利用することである。
- (2) マルチメディアでは、統合されたデータをコンテンツという。
- (3) MIDI 規格は、電子楽器をコントロールする規格である。
- (4) ペイントにはクリップボードの中の画像を貼り付ける機能がある。
- (5) 仮想現実のことをAR という。

【15】 次の(1)～(5)で適切なものには○、不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) パソコンでマイクロフォンから音を録音するには、オーディオインタフェースが必要である。
- (2) サウンドレコーダを利用することでビデオ編集が可能である。
- (3) グラフィックスソフトのペイントで写真加工は不可能である。
- (4) 動画データをNAS に保存することで様々な端末から再生可能となる。
- (5) 画素の単位はピクセルである。

【16】 次の(1)～(5)で適切なものには○、不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) 学校などの限られた範囲で利用するネットワークを、ローカルエリアネットワークと呼ぶ。
- (2) コンピュータ内で利用できる資源を、アクセスポイントと呼ぶ。
- (3) LAN 上でプリンタを共有することはできない。
- (4) e-mail はインターネット上でやり取りを行う手紙のことである。
- (5) ストリーミングはデータを受信しながら同時に再生を行う方式である。

【17】 次の(a)～(e)にあてはまる語句を解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) インターネットの接続には、 というプロトコルを使い、コンピュータの機種やOS の種類を選ばない。
- (2) インターネットの接続には、 と呼ばれる接続会社と契約する必要がある。接続方法として、アナログ回線を利用した と、光回線を利用した , 携帯電話会社と契約し無線通信を利用した がある。

《解答群》

ア. モバイル接続	イ. ADSL 接続	ウ. 光接続	エ. プロバイダ
オ. カテゴリ	カ. IEEE1394	キ. TCP/IP	ク. ブラウザ

【18】 次の(a)～(e)にあてはまる語句を解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) インターネットからダウンロードしたファイルには、ウィルスが潜んでいる場合もあるため、(a) ソフトを導入しセキュリティを保つ必要がある。万が一感染した場合は、(b) ソフトで駆除する。
- (2) ウィルスの侵入を防ぐためにも、OS やアプリケーションは必ず(c) を行い、(d) をふさぐ必要がある。
- (3) なりすましは、正規のユーザのID や(e) を勝手に使ってアクセスすることである。

《解答群》

ア. パスワード	イ. アップデート	ウ. フィルタリング	エ. カンフル
オ. 顔認証	カ. セキュリティホール	キ. ウィルス対策	ク. ワクチン

【19】 次の(a)～(e)にあてはまる語句を解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) 本人や保護者の承諾がなく、氏名や写真、電話番号など勝手に収集することは(a) 違反である。また、自分の氏名や電話番号などをWebなどで公開することは、(b) を考えるとあまり行うべきではない。
- (2) 文字が主体であるメールや掲示板などは、誤解を与えないように(c) な文章を心掛けて書いている。
- (3) パスワードは英字の(d)・小文字や数字、記号を織り交ぜ、8文字以上の推測できないものがよい。
- (4) 映画や音楽、ソフトウェアには(e) があり、勝手に複製して配ってはいけない。

《解答群》

ア. 個人情報保護法	イ. 気軽	ウ. 著作権	エ. 大文字
オ. プライバシー	カ. 丁寧	キ. 放映権	ク. 中文字

【20】 次の(1)～(5)で適当な行為には○、不適切な行為には×を解答欄に記入しなさい。

- (1) 子供のスマートフォンの契約時に、フィルタリングの設定をした。
- (2) 私がA君のスマートフォンを壊してしまったので、私のスマートフォンを修理が済むまでA君に貸している。
- (3) あるサイトを開いたら「あなたの個人情報が漏洩しています。〇〇〇まで連絡を！」とメッセージが出たので、急いで〇〇〇まで連絡した。
- (4) 自分の席でパソコンの画面を見ながら1時間ぐらい仕事をしていたので、自動販売機の前で10分ぐらい休憩し、仕事に戻った。
- (5) S君はファッションセンスがあるので、SNSで「かっこいいよね」と書き込んだところ、他のみんなからも「そうだね!」「いいね!」などの書き込みがあった。

全国工業高等学校長協会

第 38 回

パソコン利用技術検定試験 筆記問題 3 級 (ワープロ) 解答用紙

【1】

(a)		(b)		(c)		(d)		(e)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【11】

(a)		(b)		(c)		(d)		(e)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【2】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【12】

(a)		(b)		(c)		(d)		(e)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【3】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【13】

(a)		(b)		(c)		(d)		(e)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【4】

(a)		(b)		(c)		(d)		(e)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【14】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【5】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【15】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【6】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【16】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【7】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【17】

(a)		(b)		(c)		(d)		(e)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【8】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【18】

(a)		(b)		(c)		(d)		(e)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【9】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【19】

(a)		(b)		(c)		(d)		(e)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【10】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【20】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

キリトリ線

学 校 名	受検番号	氏 名

得点
/100

受検番号	氏 名

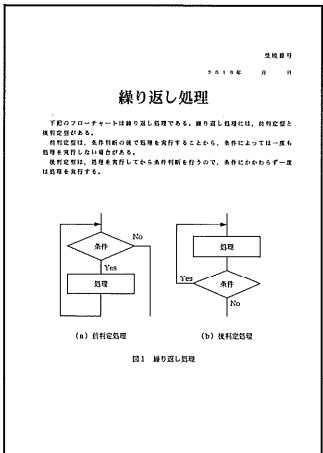
第 38 回 パソコン利用技術検定試験 実技問題 3 級 (ワープロ)

次の条件で、ワープロソフトを活用して文書を作成しなさい。

条 件

- 試験時間は30分です。終了後、監督の指示に従い印刷しなさい。
- 受検番号を1行目、検定年月日は3行目に、書式に従い入力しなさい。
- 初期設定
 - 用紙 A4縦1枚
 - 余白 上30mm 下30mm 左25mm 右20mm
 - 文字 明朝体 10.5ポイント(指定以外)
 - 書式 横書き 文字数36 行数43

4. 入力内容



イメージ図

項 目	入力データ	書 式
(1) 受検番号 検定年月日	受検番号 検定年月日	(1行目)右寄せ 英数字は全角大文字 (3行目)右寄せ 数字は全角、西暦(2019年)を使用
(2) タイトル	繰り返し処理	(5行目)中央揃え 文字サイズ28ポイント、太字
(3) 入力文字	下記のフローチャートは繰り返し処理である。繰り返し処理には、前判定型と後判定型がある。 前判定型は、条件判断の後で処理を実行することから、条件によっては一度も処理を実行しない場合がある。 後判定型は、処理を実行してから条件判断を行うので、条件にかかわらず一度は処理を実行する。	(7行目以降) 書き出し・段落はじめは全角1文字分を空白
(4) 図	(a) 前判定処理 (b) 後判定処理 図1 繰り返し処理	図番号とタイトルを図の中央下に明記 入力文字は図に従う 文字のフォントやサイズは任意 英字・記号は半角・全角任意 線の太さ、矢印の種類は任意

全国工業高等学校長協会

第 38 回

パソコン利用技術検定試験 筆記問題 1 級 (データベース) 解答

【1】 各 1 点

(1)	○	(2)	×	(3)	×	(4)	○	(5)	×
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【11】 各 1 点

(a)	カ	(b)	オ	(c)	ウ	(d)	キ	(e)	エ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【2】 各 1 点

(a)	エ	(b)	ク	(c)	カ	(d)	キ	(e)	ウ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【12】 5 点

39	ms
----	----

【3】 各 1 点

(a)	数量	(b)	商品番号
(c)	商品名	(d)	伝票番号
(e)	顧客名		

【13】 各 1 点

(1)	×	(2)	×	(3)	○	(4)	×	(5)	○
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【14】 各 1 点

(1)	ケ	(2)	ア	(3)	ク	(4)	ウ	(5)	オ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【4】 各 1 点

(a)	イ	(b)	ウ	(c)	ア	(d)	エ	(e)	サ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【15】 各 1 点

(1)	カ	(2)	ク	(3)	キ	(4)	ア	(5)	オ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【5】 各 1 点

(1)	ア	(2)	ウ	(3)	オ	(4)	キ	(5)	コ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【16】 各 1 点

(1)	イ	(2)	エ	(3)	ク	(4)	ア	(5)	キ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【6】 各 1 点

(1)	キ	(2)	ウ	(3)	オ	(4)	イ	(5)	カ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【17】 5 点

カ

【7】 各 1 点

(1)	○	(2)	×	(3)	×	(4)	×	(5)	○
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【18】 5 点

0.91

【8】 各 1 点

(1)	エ	(2)	ク	(3)	オ	(4)	イ	(5)	カ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【19】 各 1 点

(1)	ケ	(2)	カ	(3)	ク	(4)	ア	(5)	オ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【9】 5 点

4	GB/s
---	------

【20】 各 1 点

(1)	エ	(2)	イ	(3)	ア	(4)	ウ	(5)	オ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【10】 各 1 点

(1)	○	(2)	×	(3)	×	(4)	○	(5)	×
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

学 校 名	受検番号	氏 名	得点
			/100

第 38 回(2019後)パソ検 1 級実技

問1 両方できて10点

表名	項目名
表 2 「二年身体測定」	ID
表 4 「名簿」	学籍番号

印刷<答案>の正解

>ID, 学籍番号

問 2 20点

```
SELECT *  
  
FROM 名簿  
  
ORDER BY 学籍番号 DESC;
```

問 3 20点

```
SELECT 名簿.*,一年身体測定.身長, 一年身体測定.体重, 一年身体測定.視力右, 一年身体測定.視力左  
  
FROM 名簿, 一年身体測定  
  
WHERE 名簿.学籍番号 = 一年身体測定.ID  
  
ORDER BY 一年身体測定.身長 DESC;
```

問 4 25点

```
SELECT 名簿.*,二年身体測定.身長, 二年身体測定.体重  
  
FROM 名簿, 二年身体測定  
  
WHERE 名簿.学籍番号 = 二年身体測定.ID AND 二年身体測定.身長 >= 170  
  
ORDER BY 二年身体測定.身長 DESC;
```

問 5 25点

```
SELECT 名簿.性別, AVG(三年身体測定.体重) AS 平均体重  
  
FROM 名簿, 三年身体測定  
  
WHERE 名簿.学籍番号 = 三年身体測定.ID  
  
GROUP BY 名簿.性別;
```

第 38 回(2019後)パソ検 1 級実技

《テーブル》

表 1 「一年身体測定」

ID	身長	体重	視力右	視力左
2019101	165	55	A	A
2019102	172	66	B	B
2019103	153	50	C	C
2019104	165	47	B	C
2019105	168	59	B	B
2019106	162	62	A	B
2019107	156	62	B	A
2019108	163	61	B	B
2019109	170	63	A	A
2019110	168	62	B	B

表 2 「二年身体測定」

ID	身長	体重	視力右	視力左
2019101	167	56	A	A
2019102	174	69	B	C
2019103	158	53	C	C
2019104	168	50	B	C
2019105	169	59	B	B
2019106	163	59	A	B
2019107	158	65	B	B
2019108	165	59	C	B
2019109	173	58	A	A
2019110	170	60	B	B

表 3 「三年身体測定」

ID	身長	体重	視力右	視力左
2019101	168	58	B	A
2019102	176	70	B	C
2019103	160	55	C	C
2019104	169	54	B	C
2019105	170	61	B	B
2019106	165	61	A	C
2019107	160	61	B	B
2019108	169	62	C	C
2019109	175	60	A	A
2019110	173	61	B	B

表 4 「名簿」

学籍番号	氏名	性別	生年月日
2019101	上田 久実	女	2004/03/10
2019102	大内 弘子	女	2004/02/21
2019103	嶋原 恵	女	2003/05/05
2019104	西内 綾	女	2003/08/30
2019105	上原 真	男	2003/06/24
2019106	大野 秀行	男	2003/10/11
2019107	加藤 政利	男	2004/02/21
2019108	近藤 聡	男	2003/12/31
2019109	斎藤 翔太	男	2003/10/10
2019110	渡部 政利	男	2003/04/01

《実行結果》

問 2

学籍番号	氏名	性別	生年月日
2019110	渡部 政利	男	2003/04/01
2019109	斎藤 翔太	男	2003/10/10
2019108	近藤 聡	男	2003/12/31
2019107	加藤 政利	男	2004/02/21
2019106	大野 秀行	男	2003/10/11
2019105	上原 真	男	2003/06/24
2019104	西内 綾	女	2003/08/30
2019103	嶋原 恵	女	2003/05/05
2019102	大内 弘子	女	2004/02/21
2019101	上田 久実	女	2004/03/10

問 3

学籍番号	氏名	性別	生年月日	身長	体重	視力右	視力左
2019102	大内 弘子	女	2004/02/21	172	66	B	B
2019109	斎藤 翔太	男	2003/10/10	170	63	A	A
2019110	渡部 政利	男	2003/04/01	168	62	B	B
2019105	上原 真	男	2003/06/24	168	59	B	B
2019104	西内 綾	女	2003/08/30	165	47	B	C
2019101	上田 久実	女	2004/03/10	165	55	A	A
2019108	近藤 聡	男	2003/12/31	163	61	B	B
2019106	大野 秀行	男	2003/10/11	162	62	A	B
2019107	加藤 政利	男	2004/02/21	156	62	B	A
2019103	嶋原 恵	女	2003/05/05	153	50	C	C

問 4

学籍番号	氏名	性別	生年月日	身長	体重
2019102	大内 弘子	女	2004/02/21	174	69
2019109	斎藤 翔太	男	2003/10/10	173	58
2019110	渡部 政利	男	2003/04/01	170	60

問 5

性別	平均体重
女	59.25
男	61

全国工業高等学校長協会

第 38 回

パソコン利用技術検定試験 筆記問題 2 級 (表計算) 解答

【1】 各 1 点

(1)	×	(2)	○	(3)	○	(4)	○	(5)	×
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【9】 各 1 点

(a)	キ	(b)	オ	(c)	イ	(d)	ア	(e)	エ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【2】 各 3 点

(a)	=SUM(B5:B11)
(b)	=AVERAGE(C5:C11)
(c)	=MIN(D5:D11)
(d)	=MAX(E5:E11)
(e)	=IF(G9>=100000,"△","")

(MS-Excel, Libre Office Calc共通。これ以外の関数式でも正解の場合あり。)

【10】 各 1 点

(1)	ア	(2)	ク	(3)	カ	(4)	キ	(5)	エ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【11】 5 点

イ

【12】 各 1 点

(1)	ウ	(2)	オ	(3)	ア	(4)	キ	(5)	ク
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【3】 各 1 点

(1)	カ	(2)	ウ	(3)	ア	(4)	オ	(5)	エ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【13】 各 1 点

(1)	カ	(2)	キ	(3)	ウ	(4)	オ	(5)	ク
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【4】 各 1 点

(1)	キ	(2)	エ	(3)	カ	(4)	ク	(5)	ア
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【14】 各 1 点

(1)	×	(2)	○	(3)	×	(4)	○	(5)	○
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【5】 各 1 点

(1)	カ	(2)	イ	(3)	キ	(4)	エ	(5)	ク
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【15】 各 1 点

(1)	○	(2)	○	(3)	×	(4)	×	(5)	○
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【6】 各 1 点

(1)	×	(2)	○	(3)	×	(4)	○	(5)	○
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【16】 5 点

3.6 MB

【7】 各 1 点

(a)	イ	(b)	オ	(c)	エ	(d)	ウ	(e)	キ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【17】 各 1 点

(a)	カ	(b)	キ	(c)	オ	(d)	エ	(e)	ク
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【8】 各 1 点

(a)	キ	(b)	ウ	(c)	オ	(d)	カ	(e)	エ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【18】 各 1 点

(a)	イ	(b)	エ	(c)	ア	(d)	ウ	(e)	オ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

学 校 名	受検番号	氏 名

得点
/100

第 38 回

パソコン利用技術検定試験 実技問題

2 級 (表計算) 採点要項・基準

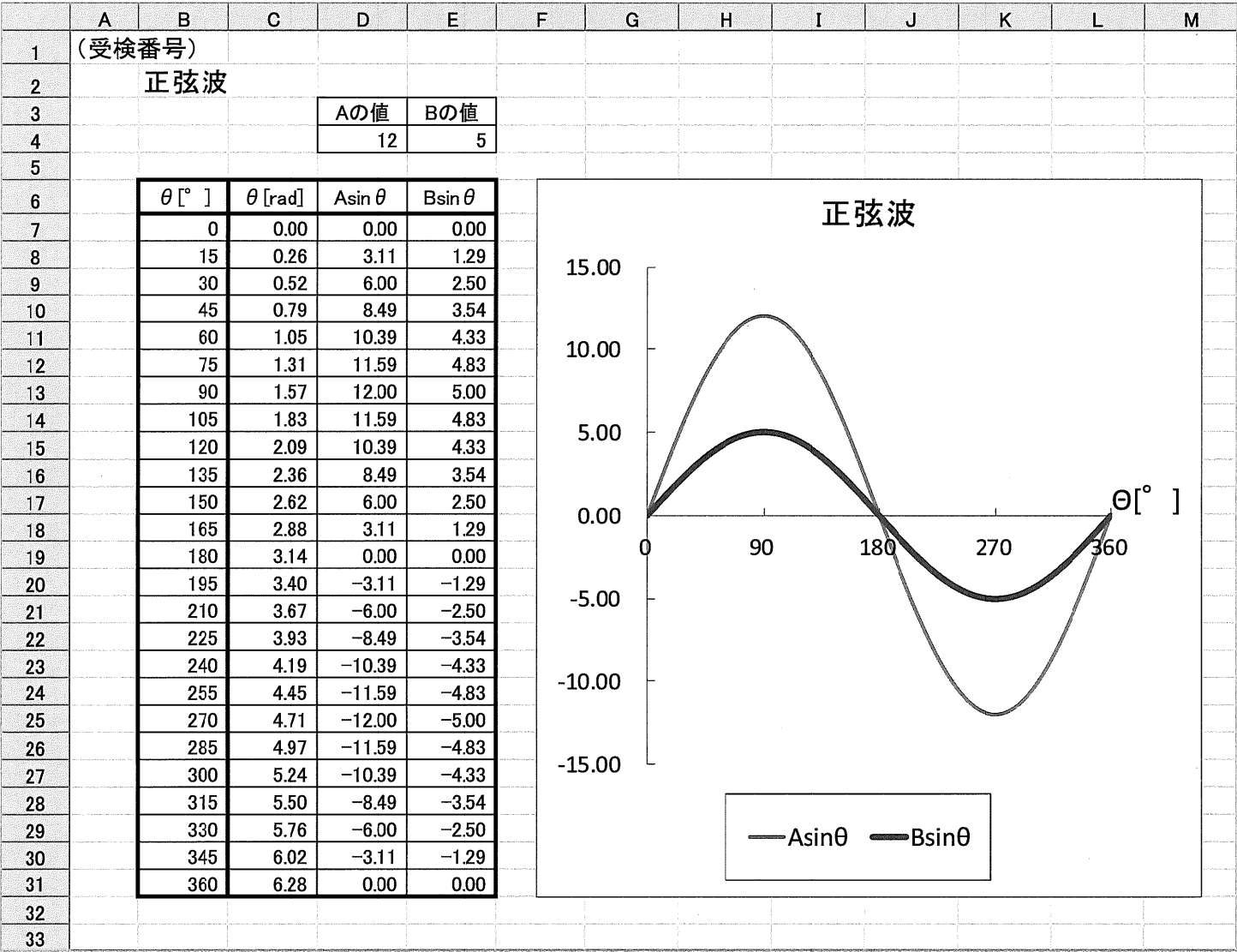
1. 実技採点要項

- (1) 作成した表・グラフすべてを、A 4 用紙横向き 1 枚に印刷させてください。
A 4 用紙縦向きで印刷した場合には、再度正しく横向きに印刷させてください。
- (2) 使用するソフトやそのバージョン、出力機器を考慮して採点してください。
- (3) グラフの大きさ、色などは特に指定はありません。
- (4) 文字位置・文字サイズについては採点の対象とはしません。
- (5) 各項目の配点以上の減点および採点基準以外の減点はしないでください。

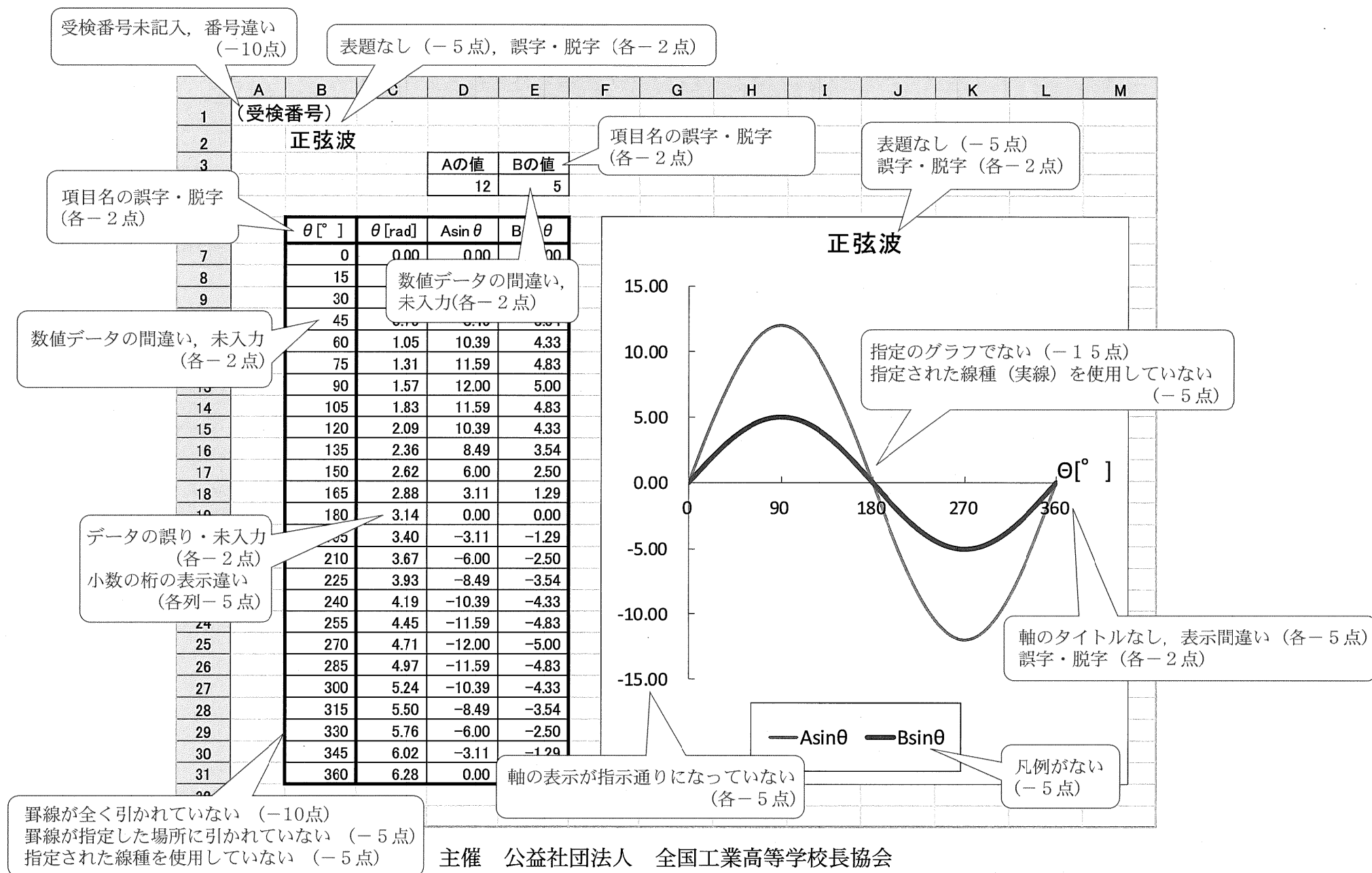
2. 採点基準

	項 目	配 点	採 点 基 準 (各項目の配点以上の減点はしないでください)
1. 表 65 点	(1) 受検番号	10 点	・ 受検番号の未入力, 番号違い (−10 点)
	(2) 表題	5 点	・ 表題がない (−5 点) ・ 誤字・脱字 (各−2 点)
	(3) 入力データ	15 点	・ 項目名の誤字・脱字 (各−2 点) ・ 数値データの間違い, 未入力 (各−2 点)
	(4) ※印のデータ	25 点	・ データの誤り, 未入力 (各−2 点) ・ 小数の桁の表示違い (各列−5 点)
	(5) 罫線	10 点	・ 罫線が全く引かれていない (−10 点) ・ 罫線が指定した場所に引かれていない (−5 点) ・ 指定された線種を使用していない (−5 点)
2. グラフ 35 点	(1) 種類	15 点	・ 指定のグラフでない (−15 点) ・ 指定された線種を使用していない (−5 点) ・ 凡例がない (−5 点)
	(2) 表題	5 点	・ 表題がない (−5 点) ・ 誤字・脱字 (各−2 点)
	(3) 軸目盛	15 点	・ 軸のタイトルがない (各−5 点) ・ 誤字・脱字 (各−2 点) ・ 各軸の表示が指示どおりになっていない (各−5 点)

第 38 回
パソコン利用技術検定試験 実技問題
2 級(表計算) 解答例



採 点 ポ イ ン ト



全国工業高等学校長協会

第 38 回

パソコン利用技術検定試験 筆記問題 3 級 (ワープロ) 解答

【1】 各 1 点

(a)	オ	(b)	ウ	(c)	イ	(d)	エ	(e)	ア
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【11】 各 1 点

(a)	エ	(b)	カ	(c)	ウ	(d)	オ	(e)	ア
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【2】 各 1 点

(1)	×	(2)	○	(3)	×	(4)	○	(5)	○
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【12】 各 1 点

(a)	エ	(b)	ア	(c)	オ	(d)	カ	(e)	イ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【3】 各 1 点

(1)	×	(2)	○	(3)	×	(4)	○	(5)	×
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【13】 各 1 点

(a)	ア	(b)	カ	(c)	オ	(d)	ク	(e)	ウ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【4】 各 1 点

(a)	カ	(b)	オ	(c)	イ	(d)	エ	(e)	ウ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【14】 各 1 点

(1)	×	(2)	○	(3)	○	(4)	○	(5)	×
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【5】 各 1 点

(1)	ウ	(2)	オ	(3)	ア	(4)	エ	(5)	キ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【15】 各 1 点

(1)	○	(2)	×	(3)	×	(4)	○	(5)	○
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【6】 各 1 点

(1)	エ	(2)	キ	(3)	ウ	(4)	オ	(5)	カ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【16】 各 1 点

(1)	○	(2)	×	(3)	×	(4)	○	(5)	○
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【7】 各 1 点

(1)	キ	(2)	カ	(3)	オ	(4)	エ	(5)	ア
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【17】 各 1 点

(a)	キ	(b)	エ	(c)	イ	(d)	ウ	(e)	ア
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【8】 各 1 点

(1)	ウ	(2)	イ	(3)	オ	(4)	キ	(5)	ク
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【18】 各 1 点

(a)	キ	(b)	ク	(c)	イ	(d)	カ	(e)	ア
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【9】 各 1 点

(1)	○	(2)	○	(3)	×	(4)	×	(5)	○
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【19】 各 1 点

(a)	ア	(b)	オ	(c)	カ	(d)	エ	(e)	ウ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【10】 各 1 点

(1)	×	(2)	○	(3)	○	(4)	○	(5)	×
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【20】 各 1 点

(1)	○	(2)	×	(3)	×	(4)	○	(5)	○
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

学 校 名	受検番号	氏 名	得点
			/100

第 38 回

パソコン利用技術検定試験 実技問題

3 級 (ワープロ) 採点要項・基準

1. 実技採点要項

- (1) 使用するソフトやそのバージョン, 出力機器を考慮して採点を行ってください。
- (2) 図形はCADとしての作品ではなく, 必要以上の正確さは要求していません。
- (3) 採点基準は減点方式です。各項目の配点以上の減点および採点基準以外の減点はしないでください。

2. 採点基準

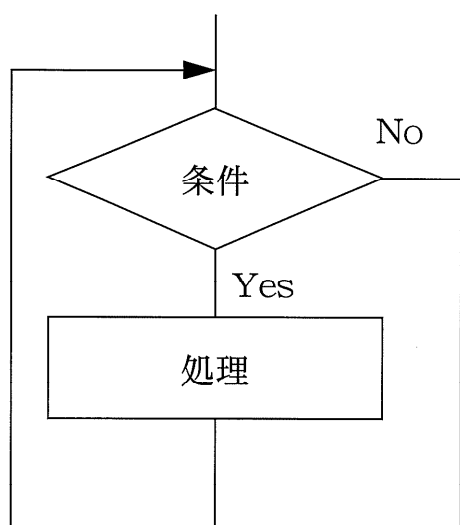
項 目	配点	採 点 基 準 (各項目の配点以上の減点はしないでください)
(1) 初期設定	10点	・用紙サイズ…A 4 縦 1 枚でない (－5 点) ・余白…左25mm, 右20mm でない (－5 点) ・1 行文字数…36 でない (－5 点) ・文字サイズ…10.5 ポイントでない (－5 点)
(2) 受検番号 検定年月日	10点	・未記入 (－10点) ・受検番号の間違い (－10点) ・日付の間違い, 誤字・脱字, 全角でない (1 文字につき－2 点) ・位置…右寄せ, 指定行でない (各－5 点)
(3) タイトル	10点	・未記入 (－10点) ・文字サイズ…28 ポイントでない (－5 点) ・文字が太字でない (－5 点) ・位置…中央, 指定行でない (各－5 点) ・誤字・脱字 (1 文字につき－2 点)
(4) 入力文字	30点	・未記入 (－30点) ・誤字・脱字 (1 文字につき－2 点) ・書き出し, 段落はじめに全角 1 文字分の空白がない (各－2 点)
(5) 図	40点	・未記入 (－40点) ・作図不足, 図形, 矢印が指定どおりでない (箇所毎－3 点) ・線や図形の大きなずれ (1 mm 以上) (箇所毎－2 点) …出力機器による図形の乱れは減点しない ・誤字・脱字 (1 文字につき－2 点) ・図番号とタイトル…未記入 (各－5 点), 図の中央下でない (各－3 点)

繰り返し処理

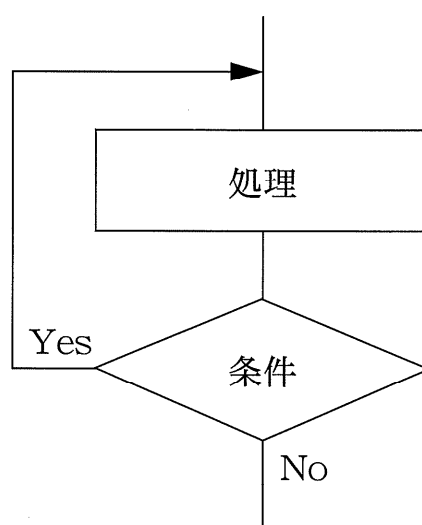
下記のフローチャートは繰り返し処理である。繰り返し処理には、前判定型と後判定型がある。

前判定型は、条件判断の後で処理を実行することから、条件によっては一度も処理を実行しない場合がある。

後判定型は、処理を実行してから条件判断を行うので、条件にかかわらず一度は処理を実行する。



(a) 前判定処理



(b) 後判定処理

図 1 繰り返し処理

採 点 ポ イ ン ト

未記入(－10点)
中央揃え, 28 ポイント, 太字,
指定行でない(各－5 点)
誤字・脱字(1 文字につき－2 点)

未記入, 受検番号違い(－10点)
日付の間違い, 誤字・脱字, 全角でない
(1 文字につき－2 点)
右寄せでない, 指定行でない(各－5 点)

受 検 番 号

2 0 1 9 年

月 日

繰り返し処理

空白がない
(－2 点)

未記入(－30点)
誤字・脱字(1 文字につき－2 点)

下記のフローチャートは繰り返し処理である。繰り返し処理には、前判定型と後判定型がある。

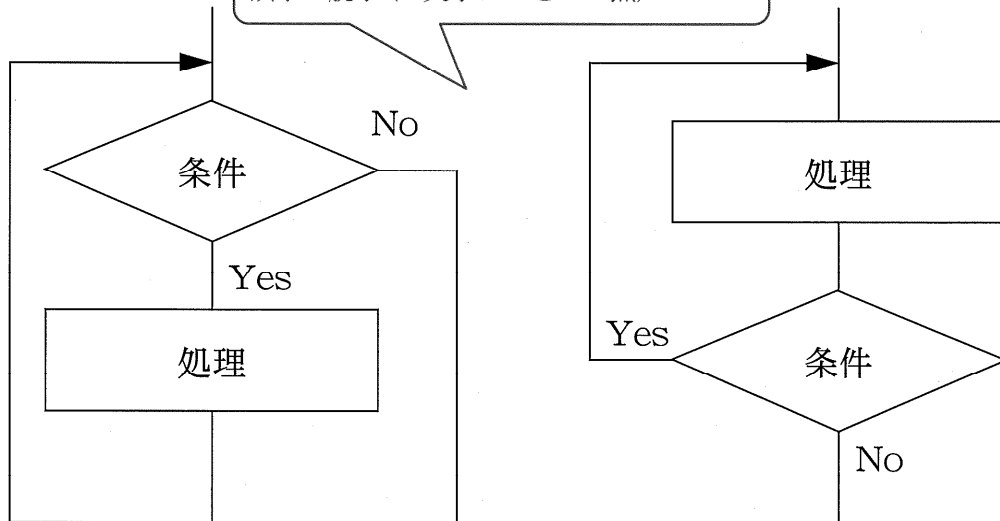
空白がない
(－2 点)

前判定型は、条件判断の後で処理を実行することから、条件によっては一度も処理を実行しない場合がある。

後判定型は、処理を実行してから条件判断を行うので、条件にかかわらず一度は処理を実行する。

空白がない
(－2 点)

未記入(－40点)
作図不足, 図形, 矢印が指定どおりでない
(箇所毎－3 点)
線が1mm 以上大きくずれている
(箇所毎－2 点)
誤字・脱字(1 文字につき－2 点)



(a) 前判定処理

(b) 後判定処理

未記入(－5 点)
図の中央下でない(－3 点)
誤字・脱字(1 文字につき－2 点)

図 1 繰り返し処理

未記入(－5 点)
図の中央下でない(－3 点)
誤字・脱字(1 文字につき－2 点)

未記入(－5 点)
(a), (b) の中央下でない(－3 点)
誤字・脱字(1 文字につき－2 点)